京城日報 夕刊 十二月二十八日(月)
編輯兼印刷人 中野三川 發行人 小野之介(?)
京城府太平通一丁目廿 發行所 合資會社京城日報社
三越 京城三巴酒造合資會社

昨夜、朝鮮部隊に突如出動命令

軍司令部俄然緊張し 直ちに準備に着手

朝鮮軍司令部では中央の命令到達を頻りに待つてゐたが廿七日午後九時四十分に至りやうやく正式命令が到着した、軍司令部では俄然緊張して直ちに準備に着手し、午後十一時二十分に至り第〇〇師團司令部及び第〇〇師團第〇〇旅團長依田少將の率ゐる混成〇ヶ旅團に出動命令を發した

出動部隊の主力は 羅南を中心に編成さる

滿洲派遣を命ぜられて出動する朝鮮部隊は第〇〇師團司令部と依田少將隷下の混成〇ヶ旅團で〇兵及び〇〇隊を以つて編成し、編成は主として羅南部隊を中心に行ひ一部は會寧部隊を以つて充てることになつてゐる、この外内地の第〇師團濱松〇〇隊より〇〇〇〇が參加する

直ちに編成に着手 物々しき空氣たゞよふ

【羅南特電】滿洲事變發生以來一旅團出動の内命あり、準備を整へながらその機到らず緊張裡にも髀肉の嘆をかこちつゝあつた羅南第〇〇師團に對し二十七日夜十一時半突如出動準備命令到着し、師團司令部は俄かに緊張を示し、森師團長、藤田參謀長その他幕僚全部參集、出動部隊の編成に着手し各隊からの將校の出入頻繁にして物々しい空氣を漂はせてゐるが、今回の出動は同師團管下步兵第〇〇聯隊、同〇〇聯隊、工兵第〇〇大隊、砲兵第〇〇聯隊の各隊から混成一箇旅團を編成、第〇〇旅團長依田少將これを率ゐ〇〇方面に向ふものゝ如くである(二十八日午前三時羅南發電)

宇垣總督の見送りを受けて 出征する室第廿師團長一行

編成される各部隊

二十八日午前二時突如出動準備命令を接受した羅南第〇〇師團では直ちに第〇〇旅團長依田四郎少將の麾下に混成一ヶ旅團の編成を整へた、依田旅團は

▲步兵 〇〇聯隊の一大隊欠=羅南〇〇〇聯隊一大隊欠及同〇〇〇聯隊
▲騎兵 〇〇聯隊の一中隊欠=羅南〇〇〇聯隊(一中隊欠)
▲野砲兵 〇〇大隊=羅南〇〇〇大隊本部及〇中隊
▲工兵 〇大隊の一中隊欠=會寧〇〇大隊(一中隊欠)
▲重爆擊機 〇中隊

外に第〇師團と若干の衛生隊及通信班をもつて編成されたものである

各部隊の出動時間

【羅南特電】羅南〇〇師團からの出動部隊は別項の如く依田旅團長指揮の下に步、騎、砲、工の各部隊から選拔編成せる混成旅團で、これに通信及び衛生部隊若干を加へたもので臨時軍用車六列車を編成し二十八日午後五時半羅南驛發の步兵第〇〇聯隊本部及び步兵砲隊並びに砲兵の一部を先頭とし第二列車は五時十分、第三列車は七時十五分、第四列車は十時十五分、第五列車は十時五十分、第六列車は二十九日午前零時五分の順序で輸送することに決定した(二十八日午前九時二十分羅南發電)

龍山殘留部隊出發

今朝征途に上つた室師團長麾下の第〇〇師團司令部殘留部隊は同日午後四時二十分龍山發平壤行列車で出發、一行は中山軍醫部長以下約〇〇名の軍醫、經理、獸醫三部の幕僚で平壤以北は同列車がその儘軍用列車に編成されて〇〇方面に向ふはずであるが、龍山、京城兩驛頭には多數の官民團體代表學生等のさかんな見送りがあり、一行は萬歲歡呼の聲に勵まされ元氣よく勇途についた

停車場に拡かぶり

【羅南特電】何分にも時間がないので羅南として送別會等を催す暇のないのを遺憾とされてをり、停車場に拡かぶり十數のかゞみを抜き、燒きするめその他簡單な設備で出動將士の行を壯んにし市民有志は勿論各學校生徒兒童の壯な見送りあるべく出動各部隊將士の意氣は正に天を衝くの槪を示してゐる

將士の士氣緊張 眞に愉快に堪へぬ

出征部隊を皷舞する 森〇〇師團長語る

【羅南特電】多數部下を滿洲の曠野に送るべく二十七日夜を師團司令部に詰め切り夜を徹した第〇〇師團長森將軍は明けて二十八日朝記者團と會見し興奮の色をその眉間に現はしつゝ
當師團は既に二回の出動の命令を受けながらその都度取り消されて一同髀肉の歎をかこつてゐたがいよいよ今回出動することになり將士の士氣も頗る緊張し出動するものは勿論我々も眞に愉快に堪へない、此度の事變は相當長引くべき性質のものであり、何れ早晩我が司令部も出發する時節が到來すべくそれを樂しみにしてゐる、間島方面は比較的平穩で今の處出動の必要は無い模樣である
と如何にも心地よげに語りそれから食堂に於て師團司令部から出動する山田二等軍醫正、石崎二等主計正、原大尉參謀、末吉副兵中尉、有馬一等軍醫(?)六氏のため武運を祈り司令部將校一同の別離の祝盃に酌しすゝめに於て栗で乾盃し、大いに激勵する所あり、更に出動各隊に對しては自ら出馬して各隊長の軍裝檢査に立ち會ひ將士に對し親く訓辭を與へて士氣を鼓舞するところあり、午後二時から旅團司令部前より羅南兵站にかけて壯途せる在羅南各部隊出動する將士一同の閲兵式を舉行する筈である(廿八日午前九時羅南發)

遼西匪賊大討伐

多門師團長今朝麾下に 總進擊令を下す

【奉天廿八日發至急報】多門師團長は廿八日午前五時田庄臺、營口の麾下各軍隊に遼西匪賊大討伐の爲め總進擊令を下した

多門師團長北上

【奉天廿八日發至急報】多門師團長は部下に總進擊開始を命ずると共に本朝五時〇〇出發幕僚を從へ北上した

各部隊進軍開始

【奉天廿八日發至急報】遼西匪賊討伐の爲午前五時總進擊命令降るや第〇師團の各部隊は勇躍して營口及び田庄臺より一齊に〇〇方面に向つて進軍を開始した

田庄臺に到着す

【田庄臺二十八日發至急報】多門〇〇師團長は廿八日午前七時卅分田庄臺に到着、直ちに總前進命令下り天野〇〇旅團長指揮の下に濱本、坪井、大谷の各聯隊は午前九時左右兩翼に分かれ進擊を開始す

兵匪二千と交戰

【田庄台廿八日發至急報】田庄臺北方三家子驛で約二千の兵匪は遂に攻擊を開始し我が〇〇聯隊騎兵〇大隊步兵〇大隊は直ちに之れに應戰し激戰の後我が騎兵隊の左側背に大迂回し遂に之れを擊破した、敵は西北に退走した

三家子臺を占據

【田庄台廿八日發至急報】三家子臺を占據せる我軍は直ちに追擊〇〇機關銃隊の(?)と相呼應して急追又急追し正午小房身を占領した、之れで我軍の本日の進軍は豫定の半ばに到達した軍は續いて〇〇に進む

總攻擊令を受けた 義勇軍や別働隊

今朝來一齊に行動開始

【奉天廿八日發電】營口、黄旗堡、大石橋地方の各地義勇軍、別働隊は今朝來錦州より瀋錦線攻擊の總攻擊令を受け北各地に一齊に蜂起した

一、通遼、鄭家屯間に在つた張學仁、老來好を首領とする二千五百の兵匪は鄭家屯を襲擊すべく東進
二、庄東洋の五百は四洮線を切斷すべく三江口附近に進出
三、先般我〇〇守備隊に討伐された老五龍の別働隊は又もや康平より開原鐵嶺間の各驛占領を目指して東進
四、牛莊守備隊に擊退された老北風の抗日鐵血團二千五百は附近の兵匪と糾合して四台子に進出海城を襲擊せんとし
五、徐文海の部下は安奉線各驛襲擊のため頻りに出沒

してゐる、これが爲め通遼の鈴木〇〇、四平街の森〇〇隊、奉天の嘉村〇〇の各隊は非常な警戒を擴張し張海鵬匪賊討伐待機中で、又二十六日大連に到着したばかりの姫路小倉各部隊は今朝來瀋海線各地に配備され、馴れぬ滿洲の嚴寒に曝されながらも意氣昇天の勢ひで命令一下出動すべく腕を撫して待機中である

盤山附近で— 大激戰を免れぬ

我軍の北上開始に 盤山部隊決戰を覺悟

【奉天廿八日發電】多門師團が遼西匪賊討伐の目的を以て〇〇方面に進出した爲め北寧線溝幇子以東の錦州軍、張學良軍、別働隊は腹背に日本軍を受けることゝなり盤山の戰線を死守せざれば北寧線前衛部隊は退路を斷たれる羽目に陷つたので、錦州軍權は盤山一帶にある別働隊々長青山に對し盤山の死守を命ずると共に錦州方面より擁衛部隊を增設しつゝあり我軍の北上と共に別働隊と錦州軍の聯合軍は我軍に決戰を挑むべく盤山附近に於ける大激戰は免れぬ模樣である

昨日閣議で 本府豫算決定

前年より三千餘萬圓減 けふ本府より發表

かねて中央政府と折衝中であつた朝鮮總督府特別會計豫算は二十七日の豫算閣議において決定、二十八日午前本府當局より左の如く發表されたが六年度豫算に比し約三千萬圓の減となつてゐる
昭和七年度朝鮮總督府特別會計豫算總計左の如し

一、歲入經常部	一七八、五六四、九四三
歲入臨時部	二九、九九一、五六四
內譯	
補充金	一二、九七三、九一四
公債	一四、九四〇、二〇二
剩餘金	一、三〇五、四八八
其他	七七一、九六〇
合計	二〇八、五五六、五〇七
二、歲出經常部	一六三、五三三、一六一
歲出臨時部	四五、〇二三、三四六
內譯	
普通財源	三〇、〇八三、一四四
公債	一四、九四〇、二〇二
三、六年度ニ比シ減	三〇、三六七、一一〇
四、整理節約額	三一、四九九、四六六
內譯	
節減	二四、五九六、二五七
繰延	六、九〇三、二〇九

兒島課長談

右につき兒島理財課長は語る
本府來年度要求豫算の原案は二億二千二百二十餘萬圓であつたが、千三百六十餘萬圓の削減を見たに止まり大したこともなくてすんだ、要求額から減ぜられたものは補充金に於て一千萬圓、公債に於て一千二百九十萬圓、然し補充金が二百五十萬圓減ぜられた代りに從來朝鮮鐵道から減債基金に繰入れてゐた金額中約三分の二を喰ひ止めたので一方歲出に於て二百五十四萬九千圓を減じて居り、收支から見れば反つて四萬九千圓程浮いた譯である
公債 の方は追加豫算として要求することになつてゐるのでこれが一千萬圓の減も何でもない。追加豫算一千萬圓中に包まれるものは鐵道公債中例の五百萬圓增になつてゐるものを初め拓殖鐵道建設費、北鮮開拓費、鹽田擴張費、その他で自作農創定費は一般財源に計上してある、これで補充金及び公債の減額等も豫算的財源の上には何等の影響はないものと思つてゐる

地方官異動

【東京電報】北後の地方官異動は左の如く決定し廿八日正式に發表された

任岩手縣內務部長 岩手縣內務部長 中村忠充
任石川縣內務部長 石川縣內務部長 中谷秀
任岩手縣內務部長 內務事務官 副見喬雄
任埼玉縣警察部長 埼玉縣警察部長 出石於兎彦
任岐阜縣警察部長 岐阜縣警察部長 山內義文
任熊本縣警察部長 熊本縣警察部長 麻生亮藏
任宮崎縣內務部長 樺太廳警察部長 小山二郎
任岐阜縣警察部長 岐阜縣地方事務官 山崎隆藏
任樺太廳警察部長 長崎縣學務部長 尾池秀雄
依願免官 宮崎縣內務部長 歐川貞忠
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず

重大な時局に 外相は愉快だ

愈よパリ發歸國の 芳澤大使述懷

【パリ廿七日發電】芳澤駐佛大使は二十七日午後二時二十五分パリ發西比利亞經由歸國の途に就いた驛頭にはヅーメ大統領代理外交儀禮部長ソーキエール氏、駐佛和蘭公使初め多數官民の盛大な見送りがあつた、出發に際し芳澤大使は佛國政府からレジヨンドノール大十字勳章を贈られたことを感謝し、重大時局に際し外相に就任することは愉快であると述べた

平和と秩序の 强化を確言

芳澤大使のステートメント 出發と共に發せらる

【パリ廿七日發電】本日出發歸國に際し芳澤大使は左の如きステートメントを發表した
日支紛爭の特異性が明かにされ尊ぶべき解決策に到着し得たことは一にブリアン議長の卓越せる識見と權威との調節だ、聯盟理事會の決議が成立した調査委員會はあらゆる情報を完全に利用することに依つて現在の困難なる狀態を緩和するに大なる貢獻をなすだらう、余は是非の事情を洞視してゐる積りだから兩國の上日本國民にフランス及び聯盟が平和に撓まざる努力を拂つてゐることを極力說明する積りだ、余は今やフランス及び其の國が熟知せらるゝ如く日本の眞意は極東の平和と秩序を强化する以外何等他意なきことを確言してフランスを去るものだ、經濟的に歐洲關係は緊密を持續し且つ進展して日佛關係もこの意味に於て非常な進展を見た、余は今後もこの方面に努力する

池田本社長 今夜歸城する

池田本社長は廿八日用務を終了し同日夜京城驛着列車にて歸城の筈

京日春秋

◇錦の兜に雪の花咲く氷野へ、われ等の師團司令部がたち、われ等の混成旅團がたつ、謹んで將士一同に深甚の敬意を表す。
◇新內閣成つて、對支方針が漸く軌道に乘らうとしてゐる、林總領事の引上げは、蓋し當然の消息を語るものか。
◇荒木新陸相の挨拶に、溜める勇猛心を覗ひ、南前陸相の別辭に、政情の多岐なるを知る。
◇議會の解散も越年となる、これでホツトしたのは恐らく與野兩黨の最大多數であらう、いやこれは失禮。
◇民政黨に安達、富田を缺くは、淋しい、殊に、選擧の神から離れ力を稱ふのは考へもの。
◇解散、解散 井上、江木の運命を決する總選擧。
◇兵匪討伐司令部援護の準備成る
◇橫槍を入れた英米佛の人々を、滿洲に對する認識不足者と觀るのは妥當を缺く、彼等が滿洲を知り日本を識れるに拘らず、敢て突進し來るが故に一激の必要がある。
◇日本負擔の聯盟經費六十萬圓、拓務省廢止で浮ぶ筈であつた經費四十萬圓。
◇聯盟の經費負擔を肯諾しない支那を聯盟が後援する、これだけでも勸告の價値を知るに足る。

人

◇篠田李王職次官 事務打合せの爲め廿九日朝京城驛發東上
◇有馬純吉氏 廿七日午前七時四十分京城驛發列車にて別府へ
◇東京外國語學校石田總雄氏他三名 冬期休暇を利用在滿將士慰問の爲め廿七日午後七時廿分京城驛通過北行した
◇葛西勝太郎氏(本社經濟部長) 所用の爲二十八日午前航空機にて東上の一月三日頃歸城豫定
◇伊藤賢三氏(前京畿道局開城出張所長) 退官挨拶のため廿八日本社來訪

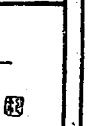
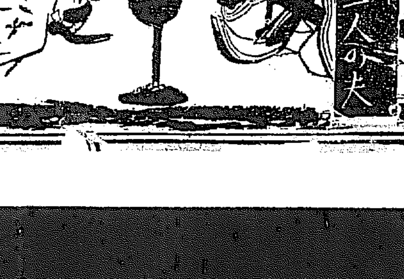
あすの天氣(28)

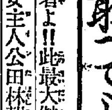
昨日上海附近にあつた低氣壓は南鮮を通過して今朝日本海に出た其他中部以南の各地には四〇ミリ内外の降雨雪があつて今朝また惧ない寒がある北鮮は沿岸は北風が稍々強い北支那の高氣壓は次第に南鮮に擴つて來るから明日は天氣が恢復して寒くなる

新豫報 北西の風晴
昨日最低零下 二〇

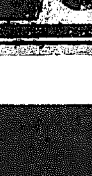
『茂平次兒狀』六面にあり

本日夕刊八頁


直木三十五作 常盤と三人の夫
ほの明き雪洞の灯も母の涙に濡れて暗いのです
みなさん—。愛子を抱いて、生活幡から哭はなされた日のことをご想像になつたことはありませんか、こゝに眠らうにも眠られないで、三人の愛し兒の寢姿に見入つてゐる母が居ります これが直木氏の書いた「常盤」です三十女の肉體と未亡人の惱みをもつた女としての—。



それを敢へてした女 細田民樹
讀者よ!!此最大傑作の女主人公田林朝乃の名を忘れるな!!
この名をお忘れになると、この世にも哀れな悲しい物語の興味が半減し、その悔は一年間にわたつて尾を引くであらう。婦人公論が發賣されるや、果然人氣は油の如くあらゆる層にしみこんだ。投書はぐんぐん殺到した。朝乃こそ、今の社會が生んだ新らしい性格者であるからだ。この物凄い反響は、恐らく超記錄的なものとなるであらう。

情死未遂 宇野千代
情死は、恐ろしい愛慾の亂舞が生む繼子であつた。これが正當なる戀愛の正道を踏むならば、世にも讃ふべき美しき愛ではなかつたか。見よ。宇野氏の麗筆になる全裸身の女神の像を—。

青空倶樂部 北村小松作 新人の名作 燦たり!!
スポーツ。青春。それは現代の驚異された戀愛なのだ。「青空倶樂部」は、わが文壇切つての才人小松氏の名作だ。スポーツに材をとつた傑作だ。青春涙多し!! 全婦人讀者の熱讀をのぞむ……。


婦人公論新年號だ!!
夜が明けたやうだ、と、婦人諸姉は叫ぶ。また全國書店主は言ふ。狂瀾怒濤の賣行。これは犬養景氣以上の猛景氣だ。—と。果然。賣切だ。賣切だ!!
書店で賣切れの際は直接本社へ!!

行く龍山師團司令部と歸つた朝鮮部隊傷病兵

颯爽たる英姿に歡呼を浴せる群衆
けさ京城驛頭を埋めた歡送裡に
龍山師團司令部出征

事變急迫のため突如出動命令を受けた龍山○○師團司令部は昨夜遂に緊張し、徹宵準備を進め廿八日午前九時卅分室師團長、森參謀長、角和參謀、中井、宮内、森田の各副官、野村一等主計、三昧二等主計の七氏は下士以下四十名を率ゐ京城驛發列車にて奉天に向け京城驛を出發した。突然の出動のことではあつたが本社がいちはやく夜半報道した號外その他により驅けつけた關係者、一般府民はホームを埋め、宇垣總督、林軍司令官、福田、牛島、林（繁藏）の本府各局長、兒玉軍參謀長、岩佐憲兵司令官等諸官者を始め美々しく飾り立てた將校婦人團、婦軍、街頭、修養團等の各團體、學生、府民等で賑はつた。驛樓上貴賓室に少憩した室師團長は森參謀長を從へ松山驛長に導かれ宇垣總督と肩を並べてホームに緊張せる英姿を現はしたが待ち構へたる群衆は一齊に萬歳の歡呼を浴びせ劇的シーンを見せた、總督は室師團長に笑を浮べて激勵の辭を與へながら握手すれば師團長は默々とうなづき胸中堅く何物かを決意せるものゝ如くに見受けられた、君が代……萬歳……萬歳の渦の中に將士は元氣よく緊張そのもので北行した

晴曉電報が到着する、それつとばかりで司令部内は俄かに色めき立つ、命令を受けた第○○師團では室師團長、森參謀長以下ここも總出動で上を下へのごつた返しである、軍司令部から驛際から掛つてくる電話、掛ける電話、全くベルのやむ間もない、一方鐵道局では衛隊運轉課長以下課員總出動で輸送準備に取掛り萬遺漏なきを期してゐる、ここも徹夜、かしこも徹夜、兵器部でもふだんのひつそりに似合はず明々と電燈をともしてここもまた徹夜の準備である

宿願が叶つて現地へ行く
室師團長、森參謀長が堅い決意を語る

出發の室師團長を車中に訪ねその感想をきけば
いよ〳〵僕も出征することになつた、勿論堅い決意を持つて行く、今まで自分の師團が出動してゐるのに自分は東隍地に行かなかつたがいよ〳〵その時期が來たのだ、師團も後から來ることになつた。熱誠なる見送りをして呉れた府民諸君に與紙を通じてよろしく傳へて呉れ給へと元氣よく決意を語つた。京城驛出發間もなくボーイにテーブルを命じ重要書類を整理中であつた傍の森參謀長も
宿願が叶つて僕も出征することになつた、どこに落ちつくかまだ決定しないが取敢へず奉天に行く。首腦者が全部出たので從つて司令部も奉天に移つたのである。僕は一昨日謂訓諭察から歸つたばかりで又行くことになつた。滿洲のことは今何も云ふまい。大いに國家のため盡して來るとだけははつきり云つておくと元氣の程を示した、他の將校も何れも緊張の面持で重要事務を執り、昨夜準備に徹頭し各自一睡もしないが些の疲勞の樣子も見受けられなかつた

忙しかつた軍部と鐵道局
昨夜の出動命令に目を廻した關係者

突如出動命令の下つたその夜の軍司令部と鐵道局は全くの戰時氣分である、軍司令部では正式命令の到着する以前からかくあるを豫知して首腦部總出動で電報を待ちわびてゐるところへ午後九時四十分

名譽の負傷兵原隊に還る
昨夜戰友らに護られ衛戍病院に入る

滿洲の野に花と散つた戰友の遺骨と共に……名譽の負傷兵○○名は昨夜……步せつ神る隊長の指揮に……八騎兵下士卒十五名、野砲二名計十七名は原隊に於て療養のため昨廿七日午後八時五十分京城驛着、戰友知己に護られ午ら自動車にて衛戍病院に向つた。名譽の負傷兵を待ちはんと驛頭に待受けたる群衆は彼等傷病兵の英姿に接するや聲を限りに彼らの名譽の負傷を慰め歡呼して叫んだ

朝鮮人傭人の在滿同胞義捐

鐵道局工務事務所の朝鮮人傭人諸氏は在滿同胞罹災者の窮狀を聞き同情の念禁じ難く毎月の給料から百圓を出しこれを在滿罹災同胞の救濟の一端として京城府社會係へ取次方を申し出でた

命令一下するや張り切つた龍山村
和やかな夢は破られ夜中から

まだ眞夜中　の今朝午前一時、突如として出動命令に接した龍山第二十師團司令部は室師團長をはじめ首腦として出動準備を整へにかゝ、さきに九月の半ば第一次の部隊を送つて以來しばらく平穩になつてゐた矢先のことしかも眞夜中の出動命令であり、龍山陸軍村の和やかな夢は破れて四ヶ月ぶりに再び

戰時狀態を　現出した、何しろ師團司令部の出征であるので上を下への大騷ぎで夫人連も襟てる譯に行かず、陸軍將校婦人會では雁を移さず會員の非常召集を行ひ借行社に夜を徹して慰問袋の作成に或ひは荷物の取纏めに眼も廻る忙しさでさきに京城驛頭の手によつて街頭の浄財をあつめられた慰問金の殘り三百餘圓を聞に合はして取急ぎ三百の慰問袋につくり上げられた、かくて慌だしく夜は明けてはやくも出發時刻は午前九時

眠たい〳〵問　名を引見して午前九時二十分發の

ホヤ〳〵の歳費を皇軍慰問に提出
三尾代議士の美擧

【東京電話】政友會代議士三尾邦三氏は廿七日午後一時陸軍省恤兵部に出頭して午前に衆議院監督會計課から受取つた許りの歳費金一千五百圓也を在滿派遣皇軍慰問のため提出した、陸軍では在滿軍慰問に關する決議案が議會で可決された上にこの恤兵金に大喜びである

スキー列車中止
軍用列車の運行ため

鐵道局では豫定の三防峡へ二十八日夜十一時發のスキー列車を運行する筈であつたが出動部隊輸送のため列車の運行を中止し、新春二日に第一回のスキー列車を運轉することになつた

米國政府に行動開始を要求
米國各團體決議

【南京廿七日發電通】本日午後政府要人、軍人、實業家、學生、勞働者各代表を網羅したマスミーテング開かれ、アメリカ政府に對し滿洲事變に就きワシントン九ケ國條約に依る行動を要求すべしとの決議案を滿場一致可決した

自動車粉碎し死傷者九名を出す
馬山線進永附近の踏切で列車と激突した椿事

二十七日午後五時四十分ころ馬山線德山、進永間踏切附近を（三浪津基點十八キロ六）を第二〇四列車が進行中、進永山崎自動車部の守山、進永間乘合自動車が列車の通るのを氣づかず踏切を横斷せんとした瞬間轟然たる音と共に機關車前面に激突し、自動車は原型を止めぬまで粉碎し乘客中即死三名重傷三名、輕傷三名を出した、この椿事に驅けつけた進永驛員らの手によつて負傷者は進永の鐵道病院に擔ぎ込み應急手當を加へたが原因は目下その筋で取調中である尚死傷者氏名は左の如し

死亡　昌原郡大山面高山里造命壽（二八）同郡同面一洞里福秀龍（五五）密陽郡下南面守山里金德彦（六四）

重傷　昌原郡大山面葛田里權玉田（三一）（生命危篤）同郡同面平山里金讃伊（三二）密陽郡下南面守山里紀守澤（二二）

輕傷　慶北達城郡嘉城面大明里朴榮學（二五）密陽郡下南面守山里富田茂行（二八）進永自動車會社運轉手李康洪（二七）

このお正月は案外に樂だ
寒くもなしお天氣もよし
仁川觀測所の見立て

【仁川電話】正月を目睫に控へるといふに降雨をみ、道はぬかるみで歩くに困難を感じさせられる、常ならば降雪、降雨の後は寒さがグツトのびるのが普通だがけふの模樣ではその通例を破つてベラ棒に暖いが安心は出來ない、觀測所に伺ひをたてると
昨日上海附近にあつた低氣壓が朝鮮の南を通過して二十八日朝日本海に出でたそのため中部以南の各地には四〇ミリ内外の降雨、雪がありその一部が朝鮮にかゝつてゐるので南鮮の一部にはまだ降つてゐるが、大體に全鮮は曇りがちで沿岸は北風が稍々強く北支那、蒙古の高氣壓が次第に勢力を增して朝鮮に擴つて來たから二十八日夜あたりから曇りが晴れて天氣は恢復するが北方からの高氣壓が迫られるので寒さは急激に加はるから一般に注意が肝要である、然し三寒四温でこの正月には寒さもゆるみ案外樂であらう

……列車で榮光かゞやく征途についたのであつたが、あまりに突然の出動つたのでその消息は一般に徹底する間がなかつたにも拘らず本社をはじめ街頭に配布された號外によつて知り驅けつけた歡送者多數驛頭を埋めて萬歳歡呼で一行を見送りましたが午後には驛前の殘留部隊の出征續きけふ一月の陸軍村は慌しい緊張に明け暮れてゐる

七十六のお婆さんが獨力で慰問金を作る

府内大和町三ノ一九後山幸子さんは七十六歳の老體であるが、御國の爲に働いてゐる滿洲の軍人を何とか慰めて上げたいとしてお人形の製作を始め熱心で十日間に百六十個を得たのでこれを賑る街路に立つて往來の人々に一個十錢で賣り、かくて出來た十六圓のお金を自ら杖を力に去る廿六日京城府廳に持参係員に取次方を願ひ出た、係員もこの美しい心情に痛く感動し早速送金の手續きをとつた

お孃ちゃんの軍馬慰問金

暮も二十七日の夕刻可愛いわが社に十歳位のかはいゝ孃ちゃんがひとりで小さな封筒を持つて來したそして『これを軍馬にやつて下さい』とその取扱ひを依頼したので中には二圓六十錢──少しづゝ貯金したらしい小さな銅貨も加つて──ありましたが、名前を聞いてもいはず、封筒にもなんにも書いてなく床しい氣持が出てゐました

幼稚園兒が軍用鳩慰問

滿洲のわが第一戰線に雄々しくも活躍する軍用鳩にやさしい慰問、二十七日京城彰德幼稚園兒總代福島久郎君と小村季子さんは與島佐與乃先生に伴はれて軍司令部を訪問し滿洲の鳩ポッポを慰めてあげて下さいと九四一錢の慰問金を寄見副官に差出した同副官はいたいけな園兒の殊勝の雄々しい心遣りに痛く感動し心から感謝の意を表した

好物の人蔘を山ほど買つてやつた
軍馬の慰靈祭も行はれた

軍用動物慰問使歸來談

物言はぬ戰士──軍馬をはじめ犬鳩の軍用動物の慰問使として滿洲に行つてゐた久保田健太郎騎兵中佐は奉天をはじめ遼陽、四平街、新民屯その他各地をまわつて慰問の使命を果し二十七日夜八時五十分京城驛着列車で歸城し左の如く語る
私は十七日奉天について先づ關東軍司令部を訪問して慰問の挨拶をなし托送された七百二十二りのやさしい慰問をされました殊に二十五日奉天では午後二時から轟酸所に於て極めて盛大な軍馬の慰靈祭を催されて關山軍司令官、獨立守備隊司令官各代理をはじめとして獸醫部長、在奉各團體長、それに地方側から有力諸團體その他多數代表者の参列があり折よく匪賊討伐から歸りついたばかりの騎兵旅團兵の朝鮮部隊も驅けつけいづれも特に軍馬に參拜されて手厚い供養が行はれて私も朝鮮學生聯盟を代表して參列し痛く感謝させられましたが、朝鮮の派遣部隊はその率ゆる軍馬その他の軍用動物とも最も士氣旺盛であつたのに特に意を強くさせられました云々
なほ同中佐は二十八日軍司令部に出頭し慰問の經過を詳細報告するところがあつた（寫眞は同中佐がもたらした第一線に活動する軍馬とその厩舎）

麻雀　黄金町二　麻雀莊　（誠意取扱）

年賀狀洪水ザツと二百萬
昨年より少い特別取扱
あす廿九日で締切

今年の年賀郵便の數字はどんなものであらう年賀郵便特別取扱を開始した二十日から廿七日迄に府内各局の取扱高は引受百二十五萬八千七百六十九枚を到着七十三萬五千四百四十枚合計百九十九萬四千二百九枚、ざつと二百萬枚であるが、昨年に比し引受は一割七分九厘減、到着は八分五厘となつてゐる、昨年は總数五百八十五萬枚で京城郵便局では結局今年も例年位の成績でせうと言つてゐる、年賀狀の特別取扱は明廿九日迄である

釜山の救濟事業大工事入札
大林組に落札

【釜山特電】釜山府の窮民救濟事業の大工事牧の島渡津橋並び鉛補港の整理工事の入札は既報の如く二十八日午前十一時より府廳に於て入札に附したが、豫定額に達せず再入札の結果九十一萬六千圓にて大林組に落札となり、直に契約手續きをとり工事に着手することになつた

自動車の御用
○一圓タクの元祖　○時間制が正確
○新車　○中常
京城驛前　朝日自動車商會　市内タクシー部　電本八二・二三六

アヂビラ事件來春送局

【大邱電話】二十六日送局の第一、第二の大邱アヂビラ事件の被告一同は檢事局の都合上年内送局は不可能となり大邱署の留置場で越年することゝなつた

職業紹介所晦日まで大馬力

京城府職業紹介所では府内樞要の街路に求人開拓の立看板をたて大活動を續けてゐるが、歳末繁忙の商店街に應じて求人求職の便を圖る爲に廿八日の御用納めもよそに三十日午後四時迄事務を執ることになつてゐる

窮民三百にお米を配る

去る廿四日本町署苑、三百人の窮乏者のために府内南山町二丁目新田義民氏から寄贈した白米十五石は、廿八日午後一時から貧困者三百名を同署道場に集めこれを配布した

寄附

府内本町京東終點前ダルマタクシー營業主池内與市氏は同業者間における恒例の歳暮の贈答を廢しその代りに金三十圓を京城府の社會事業へ寄附方申し出たので府ではその特志を謝しこれを勞働宿泊所並に授産場へ交付することゝなつた

貯銀舍屋新築

朝鮮貯蓄銀行では新築設計中であるが大體明年四月頃建築着手、竣工は明年末の豫定で、四階建、延坪約千坪工費は十萬圓見當となる模樣である

平壤の火事

廿七日午後二時廿分平壤府新陽里市場入口停物商金周賢方から發火し同家を全燒して同三時過ぎに鎭火した損害は二千六百餘圓だが原因は火鉢の火の不始末からである

作廿八日夜出發の際は態々御見送を辱ふ致しまして御厚情の程深謝に堪へない次第で御座います不取敢茲に厚く御禮を申上げます
京城朝鮮信託株式會社　三木清一

家内催病者アルニ付キ年始缺禮仕候
昭和六年十二月二十八日
植松貫之助

病後靜養中年末年始缺禮致候
藤井寛太郎

內地への御贈物お申込願ます
お土産第一
池田の甘栗
內地移出の元祖・年中無休
京城本町二丁目　池田商會　支店

街頭への進出!!
最も安價で御好みに應じ最も愉快に手輕で遊べる現代人待望の新營業振を試に一度是非御來遊の程
御料理　京城府旭町二丁目　電本二五九一番　料亭はり半

家庭向・來客向 冬のお料理

家庭料理百四十七種の拵へ方!
冬向の各種お料理から、お客様に見かけての五分間料理等々、手輕に出來てトテモ美味しいもの許り、お料理の一流大家がそれぞれの秘傳コツを親切に公開された重寶無二のお料理の虎の卷です。
內容
▲鍋物七種 ▲酢の物十一種 ▲汁物十種
▲煮込み物七種 ▲變り御飯八種 ▲煮物十九種
▲蒸し物十五種 ▲雜炊九種 ▲燒物十五種
▲麵類九種 ▲雜煮六種 ▲揚げ物八種
▲冷飯利用の變り御飯七種 ▲變り餅五種 ▲和へ物五種 ▲漬物六種
これが 婦人倶樂部新年號の別冊大附錄です!!
（更にこの外四冊の美本附錄と美人畫一枚つき破天荒の二大懸賞もあり僅か八十錢!非常な評判です）

贈るに便利― 三越の商品券 ―受けて重寶

農業及園藝
農業、園藝上眞に役立つ最優雜誌
新年號　特別大增刊　新刷新增大號　價上せず
○御殿場の補間雜種における遺傳―農學博士 江島喜太郎　○リンゴの收量に就て―農學士 島善鄰
○像草栗の肥大根に關する解剖的觀察―農學博士 並河功
○水稻の水分の日變化に關する實驗―京大教授 古賀正巳
○栽果の成長期間に及ぼす各種要因―農學博士 三木泰治
○英國の園藝―農學博士 淺見與七
○仙人掌隨筆―農學博士 菊池秋雄
特選連載記事
○植物實驗生態學―理學博士 吉井義次
○實驗育種の研究―農學博士 柿崎洋一
○肥料學講習―九州帝大教授 澁田隆一
○梨の栽培法―地方農林技師 篠原當治
○花木栽培法―地方農林技師 園領之助
○古渡りの草花に就て―農學士 宮澤文吾
○人口の增殖と畜産業―九大教授 丹下正治
○園藝作物出荷の施設―農林技師 久保田峻
○農産物市場と統制論―農學士 久保山千里
○農藝新案目錄、毎月の文献解說、○果樹園芸中行事、○口繪、○其他有益記事滿載
收益增進の實際問題
○水稻の根の研究―地方農林技師 岩槻信治
○優作の蔬菜作業―地方農林技師 武田元潤
○有利なる京菜栽培―前地方技師 鈴木孝太
○滿州種井早生―地方農林技師 小田鬼八
○温床踏込と陽熱利用―農林技師 竹内鼎
○キャーカムバー栽培―農林技師 小山田一雄
○柴中菱の栽培―前靜岡縣技師 原播
○果樹病害防除―技師佐藤俊大 織田富士夫
○種苗製造と生産費―前高農教授 丹羽四郎
特別定價　一冊五十三錢　送料共一冊五十三錢　六册分金三圓・十二冊分五圓九十錢
發兌　東京麹町元園町一ノ一〇　養賢堂　振替東京二五七〇〇

開院
眼科
耳鼻咽喉科
京城本町二丁目（明治屋前）
荒川醫院　荒川正雄
電話本局一五二四番

たんせきぜんそくの治療は
龍角散

御名案！
お歳暮に・櫻正宗
見事な芽出たい御進物
櫻正宗
御進物用化粧箱入

解雇廣告
外交員 山内重利
右之者今般都合により解雇仕候間今後當店とは何等關係無之候
昭和六年十二月二十八日
京城本町　村木時計店

京日案内

貸家　竹添町一ノ二〇番地　瓦斯水道設備住宅で好し　中村方へ

女給　敷名募集　十七歳より二十二歳まで　御希望の方は來談あれ　黄金町二　清水の樣　酒場リラ

重詰　正月御重詰如何様共御用命に應じます　京本町二ノ五七（八〇六番）　花月食堂

書籍　御手當切　古本高價買　京城本町二丁目　金子書店

恩給　四年分迄利子低下す　手數料不要即日貸出し　京城府若草町　百六番地

毛皮　御婦人用毛皮ナル黒貂の外套　京城本町　二丁目

恩給　京城龍山元町一ノ二三八番　千葉商會

弱い乳兒の育て方

牛乳、ミルク、重湯育ての人工榮養兒でもかうして立派に發育します

虚弱 兒は、何れも健康兒に比べて、身體も小さく、顔は皺だらけで皮膚には光澤がありません。そして消化器にも力が無く弱々しくて、發育が悪いものであります。

かうした弱い乳兒を持たれた母親の苦心は並たいていではありません。それなら、どうすれば弱い乳兒を丈夫に育て上げることができるかと申しますと、先づ何よりも乳兒の榮養に注意して發育を促すことが第一であります。

乳兒の哺育料として、母乳に優る物の無いことは言ふまでもありませんが、其實際を見ますと、規則正しく授乳しても―

綠便 や顆粒便、下痢などを出して榮養が不良に陷るものもあります。これは健康兒でも、乳兒は消化力が極めて弱いものでありますから、充分に消化しきれないために起るのであります。況して、これが弱い乳兒でありますと、消化不良も一層激しいわけであります。又、母親には何等の病気も無く至極健康であるにもかゝはらず、乳兒が急性の衝心脚氣に罹つたりすることがあります。これは、母乳成分中のヴイタミンBの不足に原因するものであることは、既に皆様が御存知のことですが、乳不足とか母親の病氣のためとかで、止むを得ず母乳に劣る牛乳その他の人工榮養料で育てる場合には一層この弊が多いのであります。ところが面白いことには、最近

牛乳等に加へると、忽ち母乳同等の榮養價が生じ、同時に母乳にも無い消化作用が賦與され、

脚氣 に罹る恐れも一掃されるといふ驚くべき作用を持つた藥物が發見されました。それは、ヘーフエといふ一種の酵素から製られた「錠劑わかもと」といふ藥であります。

これは非常に強力な消化作用をもつてゐますので、乳兒にもつとも多い消化不良には大變よく効きます。綠便や粘液便も普通の健康便となり、人工榮養兒でも安心して育てられます。殊に牛乳育ちの乳兒には

便秘 が多く、所謂石鹼便といつて、白いコロコロした固い便が出たりして困るものですが、この藥を常用させますと、非常に好い具合の軟便が毎日あり、人工榮養兒におそろしい消化不良や榮養不良の危險も防止されます。

また腺病質兒には腺病質で風邪をひき易く、神經質で眠が淺く、

夜泣 といつて、別に譯もなしに夜分泣き叫び、よく眠らぬことがありますが、この「錠劑わかもと」には、身體の抵抗力を強め、神經を鎭める作用もありますので、それらの乳兒にも常用されます。

乳幼兒の成育に―必要な榮養成分

澤村博士の苦心によつて理想的の榮養酵素劑成る

乳兒 の發育成長に必要な榮養素は二三に止まりませんが、中でも最も缺くべからざる物は、ある種の蛋白質の中に含まれてゐるリヂン、チスチン、ヒスチヂン及びヴイタミンA、B、Dであります。

蛋白質中に含まれてゐる前述の成分が、乳兒の發育成長に驚くべき効力を有し、何れも血となり肉となる貴重な榮養素であることは內外諸學者の檢證な

動物 試驗に據つて實證されたところでありますが、ヴイタミンのみに就て申しましても、其のAは身體の抵抗力を強める効があり、殊に結核に罹り易い腺病質な小兒に必要です。同じくBは一般に脚氣に對する効能ばかりが知られて居りますが、一方には成長を

促進 する作用があります。同じくDは骨格の形成に無くてはならないもので、これが缺乏しますと骨が軟かくなつて所謂佝僂病になります。

生後五六ヶ月を經た人工榮養兒には、一日二三回穀粉、人參、大根等の野菜汁や果物の汁をよく與へますが、これはそれらの成分中に含まれてゐるヴイタミンの攝取によつて、乳兒の發育をよくするのが目的であります。前項でもちよつと述べました「錠劑わかもと」の成分には此のヴイタミンA、B、D、Eを始め前述のリヂン、チスチン、ヒスチヂン等を豊富に含んでゐるのであります。

澤村 農學博士は多年苦心研究の結果、蛋白質の特殊な榮養學の權威として有名な東京帝國大學名譽教授

理學博士によつて、此のヘーフエ酵素の全成分に米胚芽の有効成分を加へて、この「わかもと」を創製することに成功されました。

かんたんに防げる

乳不足と乳兒脚氣

赤ちゃんが生れた時お乳のよく出ないのには、殊に初産の若いお母様によくお困りになつて、やれ、鯉こくだの、お餅だのとお上りになりますが、近頃では澤村博士の「錠劑わかもと」をお服みになつて、乳不足から救はれた方が隨分澤山ございます。これは乳を出すだけの藥ではなく、榮養劑として、胃腸藥として、非常に廣い効能を持つて居りますが、催乳の作用では他の催乳劑や、乳のマッサージを遙く効果をもつて居ります。

それにヴイタミンB其他の榮養素も豊富ですから、産後の衰弱を恢復させる効著るしく、産前産後の脚氣はもとより、乳兒脚氣に對しても豫防の關係藥にまさる効果があります。

尚「わかもと」は粉末新薬の他に服用者の便宜のため、錠劑として一般に販賣されてゐますから此の錠劑「わかもと」を砕いて牛乳や重湯等に加へますと、母乳同様の榮養價が生じ、充分に消化吸收されますので、最も困難とされてゐる人工榮養兒でも、丸々と立派に育成されます。

右の「錠劑わかもと」はわが國民の健康増進、乳幼兒の死亡率遞減のために種々の社會事業を行はんとする榮養と育兒の會から左記の如き大衆的廉價で頒布されてゐます。御希望の方は發賣元、東京市芝公園大門際六、榮養と育兒の會(振替東京一七〇〇番)へ藥價だけ御送金になれば送料は會で負擔して急送されます。藥價は二十五日分一圓六十錢。八十三日分

「わかもと」粉末＝新劑瓦入〇九 卅日分一圓六十錢

「錠劑わかもと」同様各藥店に販賣

母の手記

生れ變つた健康兒に

生後六ケ月で重い消化不良の子と常習便秘の六歳兒が

(東京)横山繁子

私は 六歳と二歳になつた二人の子の母でございます。下の子は生れつき弱さうな子でしたが、果して生後六ケ月の頃から、胃腸をこはしてしまひました。手を替へ品をかへ藥も様々なものを服ませましたが少しも快くなりません。むつかつて、乳ものます、夜もろく／＼眠りませんので、まるで骨と皮とになつてしまひました。主人も、

一層 自分が身代りになれるものならなどとも云ひましたが、いくらあせつても捗々しくないので、私までがすつかり悲觀して半病人になりました。すると或日、知合ひの方が來られて、よい藥があるから是非試してみてはどうかといつて、「わかもと」のことを知らせて下さいましたので、早速附近の藥店から買ひ求めて與へて見ました。

處が 二三日の間にもう効驗が見えまして、これ迄永い間一日に五六回もいやな便がありましたのが、二三回位に減り、それが又段々と回數も少く、便の質もよいのが出る様になりました。そして夜もよく眠り、お乳もよく飲みだしましたので

ほつと致しました。其後は毎日缺かさず頂かしてをりますが、此頃ではまる／＼と肥つて、迚も元氣になりました。また六歳になります上の子供は小さいのとは

反對 に五日も六日も通じが無く、時々浣腸をせねばならぬ有様で、食事も充分に頂かず、顔色もすぐれず他家の子供に比べものにならぬ程不活潑でしたが、「わかもと」を毎日頂かす様になりましてからは、食事も倍程おいしく食べる様になりまして、肉つきもめつきりよくなりましたので、家內中大喜びでございます。そして主人なとは、「わかもと」のお蔭を助かつたのだと毎日の様に申してをります。

メンソレータム

メンソレータム本舗編輯

家庭日記

最廉價版

四六版二百二十頁、インキ止優良紙使用、美術紙表紙、東京印刷會社オフセット印刷

一週間毎に區切つた細罫、家庭、衞生、美容、詩歌、記事

金二十錢

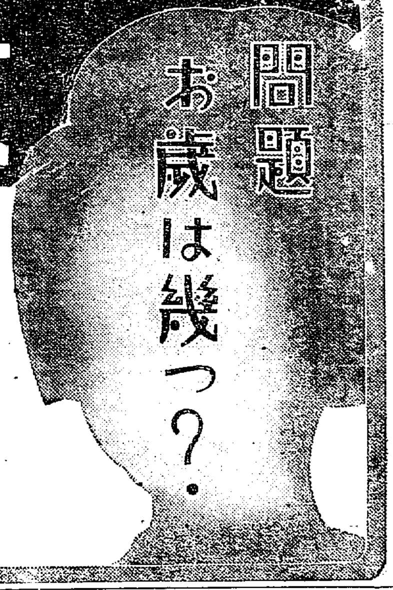
全國書店にあり

世界にあれ此最適藥

メンソレータム

メンソレータム 師走月の特効

ひゞ、赤ぎれ、お肌のあれ止、外傷一切、やけど、鼻かぜ、頭痛、神經痛、痔疾、お化粧下、白粉落し



レートクレーム 大懸賞

問題 お歳は幾つ？

レートクレーム御愛用御禮の爲左のやさしい面白い課題で懸賞募集をいたします方法も極く簡單です。孃つちやんも坊つちやんも直ぐお試し下さい。

問題

やさしい

ある奥様のお年齡は誰が見ても二十三歳といひますが實はレートクレームを下地にしてレート頰紅のオレンヂ色をおつけになつた爲七つも若返つて見えるのでした。

本當はお幾つでせうか？

おもしろい

答案の書き方

レートクレームの入れてある青い函を開いた裏の面又は他の用紙に左の順序にお書き入れ下さい。(一)問題の答(二)レートクレームをお求めになつた販賣店の所と名(三)この廣告を御覽になつた新聞の名(四)あなたの詳しい御住所と御姓名

答案の送り方

答案のアキ函は開き封にて二錢切手を貼りお送り下さい(一一〇グラム(二九匁三)迄貳錢)

御注意

▲答案は楷書でハッキリお書き下さい。

▲答案は何枚お出しになつても結構です多い程當選の率が多くなります。

▲正解者多數の時は嚴正抽籤の上順次等級を決定いたします。

▲入賞者には左記の賞品を贈呈します。賞品の送料は凡て本舗の負擔です。

締切＝昭和七年二月末日

發表＝昭和七年三月末日(新聞紙上にて)

お肌の養ひとなりアレ止めに一等のレートクレームは青い外函をお捨てなき様……アキ函から目の覺める様な美しい賞品が山の様に生れるのです。

入賞五萬六千名

1等	婦人持	プラチナ腕時計	拾名
2等		勸業債券(拾圓)	廿名
3等		婦人持金指輪	五拾名
4等	特別	羽二重片側帯地	百名
5等		レート進物函	貳百參拾名
6等	特別	錦紗半襟	五百名
7等		レート石鹼(大形)	五千名
8等		レート粉白粉(旅行用)	五萬名

答案宛先 東京市日本橋區馬喰町一丁目 株式會社 平尾贊平商店懸賞係

皮脂の分泌多くして而も直ぐに荒れたがる一般本邦人の顔面と肌膚と毛髪の

ミツワ石鹼

不斷の品質向上の爲に日夜科學的研究に盡瘁する技術家諸氏
理學博士 小平勝氏
藥學士 ……氏
農學士 ……氏
工學士 ……氏
工學士 野中正夫氏

經濟で品質の優れたミツワ石鹼

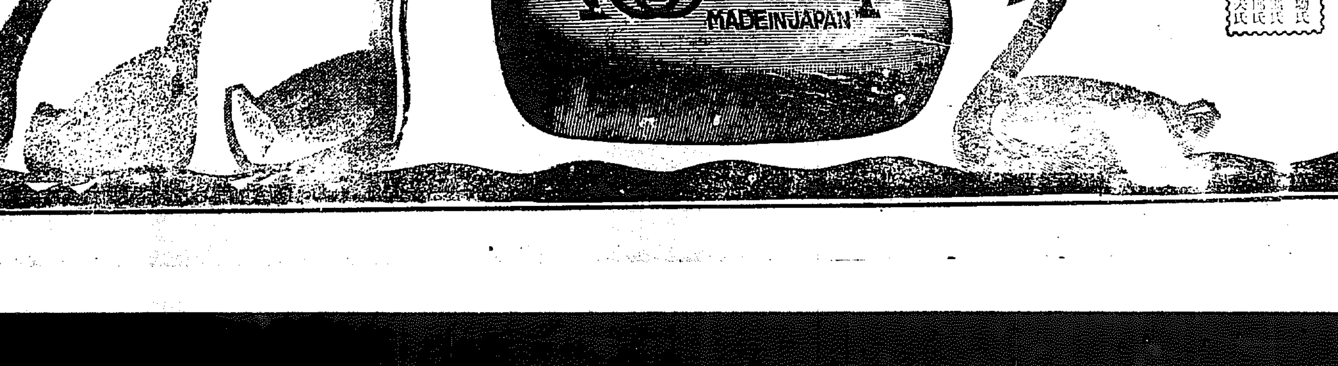
要るだけしか溶けません。

僅かを溶けば泡立は充分。

其細かな泡の作用は緩和。

あらひ流せば後肌は爽か。

決して中途に溶け崩れず三倍も保つて徳用無比です



本舗 東京 丸見屋商店

登錄商標

たんせき ぜんそく
喘息と痰咳の治療

效果速にして絕對に副作用なき龍角散――感謝さるゝ所以。

たんせき患者ほど、不健全な氣持のする病氣はありません。劇場や、人混みの中でゴホン〳〵やられるほど厭な事は有りません。一體日本人は、たんせき、ぜんそくを人前で平氣な缺點があります。これは藥さへ選擇すれば、完全に治療が出來るのですから、少しも速く鎮靜せしめる事をお薦め致します。愚圖々々してゐると、肺炎、肋膜炎肺結核に變症して、一生取返しのつかぬ事となります。藥界の權威藥龍角散のある世の中、今日の前でピタリと安全治療をお施しなさい。

龍角散

龍角散主効
（喀痰）／たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
（喘息）／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
（頻咳）／せき頻に出て夜中オチオチ眠兼る人
（流感）／流行感冒より起るたんせきの人
（肺病）／肺病にて常に力なきせき出る人
（血痰）／たん臭氣を帶び時々血の交る人
（音啞）／音啞のかれ又は咽喉の痛む人
（老人）／老人又は病人の虛弱性より出るせき
（小兒）／百日せき又ははしかせきの小兒

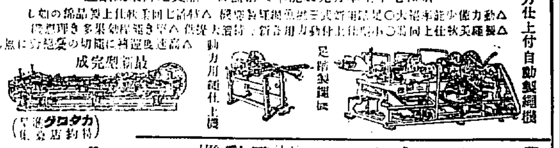
絕對に副作用なく・效果は最も迅速く・香味は最も爽快い
大人も子供も病人も姙婦も服易し

定價 四日分 三十錢 八日分 五十錢 十八日分 一圓 四十日分 二圓 六十五日分 三圓

▽全國各藥店にあり△

本舖 東京市神田區豊島町 藥劑師 藤井得三郎
振替東京一九一番 電話浪花一二八〇〇・二五〇〇番
A7―4

リウマチ せんき 神經痛
如何なる重症にも必ず効く
無料
強力漢方合理療法
本院が傳へる療法は、此病氣で苦の形の悩みやこの曲らぬ者でも、よくなる療法で、元から痛み止め、シビレ止めの療法をなさいと云ふて、無比の效目がある事を一人でもお知らせいたします。御問合せ下さい。
奈良市小西町南 良成院

田所式製繩機
本家 專賣特許
昭和七年型本月完成能率製機面目一新御地建設來觀歡迎
△動力僅少能率大・足踏式製繩機・動力仕上付自動製繩機
動力仕上付自動製繩機　足踏製繩機　動力用仕上機
最新型完成


六貫目のクシマュンモ發動機
石油輕油
農工船舶移動用に最適

大阪農具商會
大阪市北區西樋町一六

空氣銃廉價大賣出
農林省公認水鳥獵銃

命中正確彈力最強
專賣特許 アイエス號 十五連發
カスミ網

大阪市南區高津四番町 常盤號銃砲店
電話戎四七二三番 振替大阪五〇二番

男女防毒 產兒制限 理想的サック
男女和合の友
◎獨身男女の◎珍具◎頭サック
大阪西區新町北一丁目 長生堂

胸の病ひはこうして治す（無料）
肺病、肋膜炎、ぜんそく、カタル、咳、セキ、等で困難に苦しむ患者は全く心配ない、根治し得る家傳藥を無料にて送る。
家法清明仙の偉効
世にも驚くべき此の大効藥は日本中の藥局藥店に決して無し。根治困難な病氣の苦惱を全快したる方は此の名藥を信ぜよ。
兵庫縣寶塚高台 御殿山 清明莊本邸

リスクみの そこひ目
ガラスの曇りでも、外からついた曇りと內部から出た曇りとある樣に、眼病の中でも、そこひ目の如く、眼質的病原因により目の底から起つて居る眼病は、外用藥のみを用ひても全治困難であるが、又日々の飲食物の專門學上にも大理的治療が必要である。
無代進呈 兵庫縣明石市中町 加古眼科藥本家
本欄特別廣告一手扱 大阪江戸堀 日本通信社

ふとん
廉賣
京城本町四丁目 岩見製綿所
電話一六〇一番

大學病院 赤十字病院 指定
京城本町一
中村眼鏡店
電話本局一二一七番 振替京城三二四六番

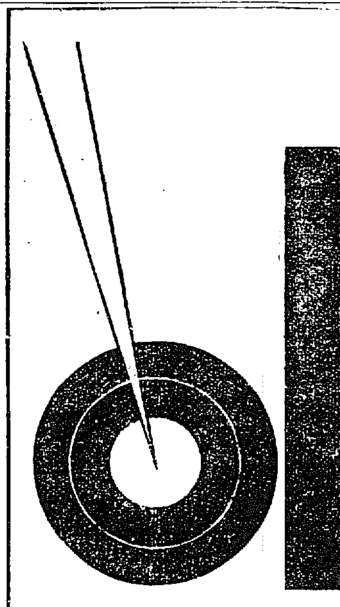
小兒科
吉田醫院
醫學博士 吉田得次
診察 自午前九時 至午後三時
黃金町十一番地 (吉田病院向) 電話龍山四八番

山口銀行
京城支店

社員招聘
勤務地 京城府內及其各地
日本生命支店
京城府南大門通一丁目

◎外務員採用
京城府黃金町一ノ九八

服務事の高級
男子用・婦人用（最新柄）
高野製作所被服部
京城府長谷川町一〇三



痰に祛痰鎮咳 プロチン

效果佳良にして副作用絕無、氣味コヽアに類し、甘味を附すれば小兒も喜んで服用す……

適應症　肺結核、氣管枝カタルを初め、すべて咳嗽喀痰を伴ふ急性及慢性の呼吸器疾患並に百日咳……

プロチンは醫學博士吉村彦作氏の創製に係り發賣以來既に十有餘年盛に治療界に愛用せられつゝあり……

粉末、液劑、錠劑、ボンボンの各種
（說明書進呈）

三共の藥品
本社 東京・室町 三共株式會社 出張所 大阪・臺北・新京

時節柄にも拘はらず 本年は非常な賣行でありました御愛用を感謝します

生れつき色が白い樣な美しさに附く新式白粉

肌色美顏水

高級美容成分を多量に含む科學的美粧料

▲色の白くない方にも―脂肪性の方にも―御年配の方にも生來色白と見える美しいお化粧が出來ます

石鹸の作用に關する研究
カテイ石鹸を以てせる生物學的實驗

醫學博士 三内建治
富山藥學士 奥野兵太
長崎藥學士 門英三

一、緒論

石鹸の衛生學的効價に就いては既に屢々之を論述せり。即ち余等は先づカテイ石鹸を實驗材料として應用し、その一定濃度の水溶液が強大なる殺菌作用を有するの事實を證明し(石鹸の衛生學的研究第一報參照)次で該石鹸の殺菌力は同時に作用する水の温度の上昇に略々正比して增強せらるゝを實驗せり(同 第二報參照)余等は更に進んで石鹸の皮膚淸淨作用を實驗的に測定したり。蓋し皮膚淸淨作用とは皮膚表面に於ける諸種の排泄物、塵埃乃至細菌即ち諸種の有機及び無機質附着物を洗滌除去するの謂にして實驗はカテイ石鹸浴と對照無石鹸浴との場合に於ける各浴後の浴水汚染度を物理學的乃至化學的に測定比較したるものなり。而してその成績によりカテイ石鹸の皮膚淸淨作用の極めて大なることを確れり。(同 第三報參照)而して如斯浴浴等に際して皮膚淸淨劑として石鹸が皮膚表面に塗擦せらるゝに於いては其の一部分皮膚より吸收せられ直接血行中に移行すべきは理の推測に難からざるべし。

翻つて從近諸學者の研究に觀るに脂肪乃至類脂肪等を以て動物を處置する時は該動物は血液學乃至血淸學的に著しく影響を受くるを識る。更に諸學者の實驗に從へば各種の脂肪酸アルカリ(石鹸)も生物學的に上記脂肪等と同樣の意義あるが如し。

茲に於てか余等はカテイ石鹸を應用し左記の實驗を企てたり。

仍ち先づ多數の健常なる家兎を撰び一定時日間飼養を試み豫め一定濃度に稀釋したるカテイ石鹸水溶液を耳靜脈より一定量注入したる後一定時間を追うて採血し法に從ひその血液學的及び血淸學的所見を檢査せり。勿論之が對照試驗としてはカテイ石鹸溶液を以て處置せざる健常家兎を使用せり。

二、カテイ石鹸にて處置したる動物の血液檢査成績

イ、白血球數の增加

前述の如くしてカテイ石鹸を以て家兎を處置しその血液を檢査するに特に白血球は一般に著しく增加するの現象を認む即ち處置後より約一時間以內に於いては所謂陰性期にして多少のロイコペニーの狀を見るも、それより時間の經過と共に急激に全白血球數は增加し第三時間目に於て最高潮に達し爾後漸次に多少の減少を來す。然れども第二十四時間目に於て尙ほ相當數の增加を示せり(赤血球數は著明の變化を見ず)今、一實驗例を圖示すれば第一圖の如し。

ロ、增加する白血球の種類

余等は上記の實驗に際して每時同時に法に從ひギームザ氏染色法を施したる血液塗抹標本を以て白血球の各種類に就て仔細に觀察したり。

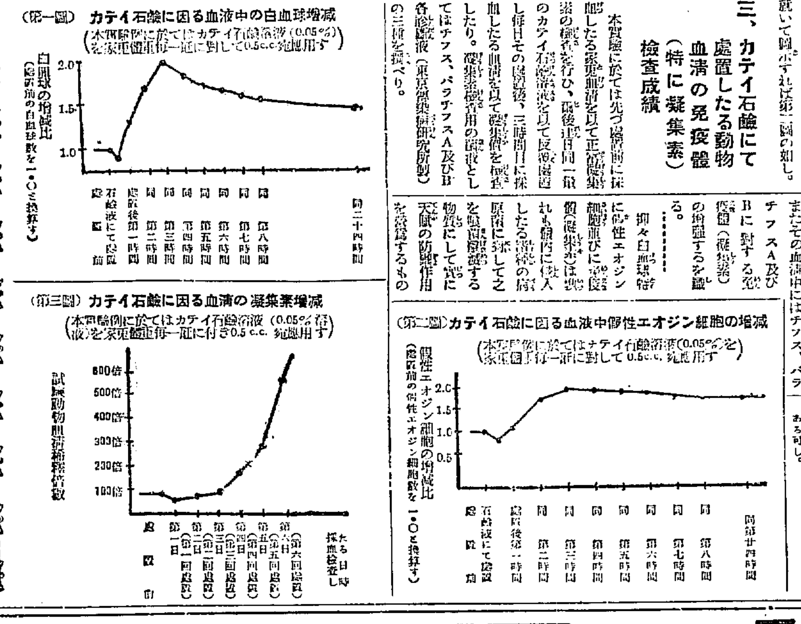
その成績によれば假性エオジン細胞の增加は前記全白血球數の增加と略々相一致す。また淋巴細胞は之と趨を異にす。而してその他の種類の白血球は殆ど變化なし。今第一圖に示したる場合の實驗例中特に假性エオジン細胞の增加狀態に就いて圖示すれば第二圖の如し。

三、カテイ石鹸にて處置したる動物血淸の免疫體(特に凝集素)檢査成績

本實驗に於ては先づ處置前に採血したる家兎血淸を以て正常凝集價の檢査を行ひ、處置後每日同一量のカテイ石鹸溶液を以て反覆處置し每日その處置後、三時間目に採血したる血淸を以て凝集價を檢査したり。凝集素檢査用の菌液としてはチフス、パラチフスA及びB各診斷液(東京衞生試驗所製)の三種を撰べり。

今、一實驗例に就て圖示すれば第三圖の如し。

即ちカテイ石鹸を以て處置せられたる家兎血淸の凝集素價はその初期の三日間に於ては型の如く所謂陰性期の現象を呈すると雖も第四日に至りては明かに增加を見、爾後日を逐うて更に著しく增強するを觀るべし。(第三圖に示したる例に於ては第六日目に於て處置前の約七倍の凝集素價の增加を示せり)



(第一圖) カテイ石鹸に因る血液中の白血球增減
(本實驗例に於てはカテイ石鹸溶液(0.05%)を家兎體重每一瓩に對して0.5c.c.宛應用す)
白血球の增減比(處置前の白血球數を一・〇と換算す)
處置前 石鹸液にて處置 處置後第一時間 同第二時間 同第三時間 同第四時間 同第五時間 同第六時間 同第七時間 同第八時間 同第二十四時間

(第二圖) カテイ石鹸に因る血液中假性エオジン細胞の增減
(本實驗例に於てはカテイ石鹸溶液(0.05%)を家兎體重每一瓩に對して0.5c.c.宛應用す)
假性エオジン細胞の增減比(處置前の假性エオジン細胞數を一・〇と換算す)

(第三圖) カテイ石鹸に因る血淸の凝集素增減
(本實驗例に於てはカテイ石鹸溶液(0.05%)を家兎體重每一瓩に付き0.5c.c.宛應用す)
試驗動物血淸稀釋倍數
處置前 第一日(第一回處置) 第二日(第二回處置) 第三日(第三回處置) 第四日(第四回處置) 第五日(第五回處置) 第六日(第六回處置) 右ハ各日時採血検査シ

四、結論

以上の實驗成績に據るにカテイ石鹸を以て處置せられたる家兎はその血液中著しく白血球を增加しまたその血淸中にはチフス、パラチフスA及びBに對する免疫體(凝集素)の增強するを識る。

抑々白血球特に假性エオジン細胞並びに免疫體(凝集素)は生體內に侵入したる病原に對して之を撲滅する物質にして實に天賦の防禦作用を營爲するものなり。從つて之等の物質の體內に於ける增減は吾人の所謂諸種の傳染病等に對する自然的抵抗力の強弱に影響するは明かにしてその强弱の岐を論ずるは健康保持上極めて肝要なるは論を俟たず。また日常石鹸を使用する場合之が皮膚より吸收せられ直接血行中に入り得べきことの想像に難からざるは冒頭既に之を敍せる處なり。

仍ち叙上の事實を綜合觀察すれば日常家庭に於けるカテイ石鹸の使用は吾人の健康增進上極めて重要なる意義あるものと言ふも敢て不可なからむ。(第一報及び第二報抄)

余等の本研究は尙ほ諸種の方面に續行中にあり、他日更に報告するの機あるべし。

寫眞は美と若さを誇る光藍三千子さんのクラブ美身クリーム愛用ぶり

青春美禮讚

若さの力みちみちた
うす紅の頬のいろ
艶々として滑かに
活けるお肌の麗はしさ

アレ止めに、粉白粉下に
クラブ美身クリーム

●婦人文藝●

あれ大かき前の鏡の前に白粉手にとくあしれ 熊本縣 白井田子
わか若きいのちにふれて愛しきはクラブビシンのつかひごこちぞ 三重縣 [illegible]
二年を相見ぬ友さけふ會へばみらに匂ふよフランスおしろい 長崎縣 [illegible]
くしけづるわが黒髪の艶々さ映ゆるクラブ香油 京都市 [illegible]
いのちなる若き肌へを護らむと晉年たしなむ美身クリーム 東京府 [illegible]

(化粧品の歌・詩・感想文等を募ります。入選の方には [illegible])

近代女性の美と健康は
優良な化粧品 石鹸、歯磨から

美人の標準

科學的に細密精緻の美人から眩やかとして魅力をもつ現代麗人の作品に見るウルトラ近代女性まで…そこに大きな變遷のあとを見るのは當然のことでありませう。探窓の美女は今や熱日の下スポーツに鍛へられた健康的な女性にとつてかへられてしまひました。このすばらしい躍進を見せてゐる近代女性美は何處にその重點を見出すべきでせうか。

現代女性美

活き活きとした若さの美を表徴するものは何といつてもまづ健康な皮膚です。

皮膚の健康美は科學的作用のすぐれた優良な石鹸を用ひての洗顔入浴から出發します。三内博士が香三の貴重な實驗によつてその皮膚淸淨作用とともに皮膚を保護する殺菌力と、また身體內部の血液にまでも作用して、自然的に健康增進の役目をもつことを證明されたカテイ石鹸クラブ石鹸は近代科學の進歩をはつきりと示す最も眩越した洗顏入浴料です。

このカテイ石鹸クラブ石鹸によつて淸淨された皮膚に柔らかさを與へ風や寒さや烈しい日光から皮膚を保護し、更に一段と健康的な色彩を添へるのはクラブ美身クリームです。

また脂肪性の人のためにはクラブ淡白クリームがありアレ性の人の皮膚藥劑としてはクラブコールドクリームがあります。これ等のクリームとそして絕對無鉛で凡くより二酸化チタニュームを最も適當に配合したクラブ白粉の白色肌色、水色、桃色が描き出す女性美こそ近代明色の極致です。

眞珠の歯並

更にこの輝かしい近代女性美を溌剌とした新鮮な健康の色彩を添へるのは、クラブ歯磨に彩られた眞珠の歯からのぞく眞白な歯の美しさです。家庭一品クラブ歯磨クラブ齒刷子で磨かれた齒の美は溌剌たる皮膚美と匹敵して近代女性美を一層輝かしいものにつくり上げます。

クラブ白粉

肌色・水色・桃色・白色

MISONO SOAP

理想の贈答品
美麗 一〇〇%
純良 一〇〇%
値段 九〇SEN

定評ある 美装罐入

御園石鹸
六ケ入 一函

松竹蒲田 小倉みね子

御期待に背かず…

一九三二年への新意匠愈々淸新優雅で、こんどは特に蓋を蝶番ひ附といたしました。

芳香高く、泡立ちタップリと高級石鹸の花形たる純良御園石鹸(一ケ金十五錢)六ケ入ですから美しい罐は勿論無代でございますし、後で廣い御用途に適す重寶さはどなたにも喜ばれる眞心こめた御進物!

各地化粧品店・雜貨店・藥店にございます●
御料御園白粉本舖 伊東胡蝶園

虚弱に滋養と強壮
無臭ニンニクエキス
代金 百目 [illegible] 五十目 [illegible] 三十目 [illegible]
滋養 卵油 鰻油
京城府南大門通一九五 [illegible]
井上又七

本店 京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
取締役頭取 白完爀
專務取締役 堤永市
支店 南大門、東大門、西大門、本町、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町

養鶏飼料
商報、説明書、見本御一報次第御送附申候
釜山大倉町一丁目
今城商店(飼料部)

タバコのみの
カモス歯磨

吾人は灰色を排すこれを歯牙にしては唯黒か!白か!

各地藥店 雜貨化粧品店
定價十五錢

462

仁川出帆豫定

阪門、宇和島、阪神 正木丸 十二月廿九日
阪神、京濱 [illegible]田丸 十二月廿九日
尾ノ道、阪神 [illegible]丸 十二月廿九日
阪神 玉[illegible]丸 十二月廿九日
阪神、京濱 [illegible]盛丸 十二月廿九日
阪神 伏見丸 十二月卅一日
尾ノ道、阪神 ひよどり丸 一月二日
門司、阪神 芝浦丸 一月二日
名古屋、淸水、東京 大新丸 一月二日
阪神 大[illegible]丸 一月三日
名古屋、淸水、京濱 佐賀丸 一月四日
阪神 [illegible]州丸 一月五日
京濱 [illegible]丸 一月五日
京濱 [illegible]生丸 一月五日
京濱 東洋丸 一月六日
尾ノ道、阪神 和[illegible]丸 一月六日
阪神 [illegible]丸 一月七日
阪神 [illegible]吉丸 一月八日
門司、阪神 [illegible]州丸 一月八日
京濱 [illegible]山丸 一月八日
阪神 [illegible]福丸 一月九日
阪神 玉[illegible]丸 一月十日

仁川府本町二丁目三番地
鮮航同盟會仁川支部
電話長八六二番

全羅沿岸汽船出帆
○寄港地=大連、鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、[illegible]
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀船ニテ無線電信設備 [illegible]

仁川發
大連直行(大連汽船天津航路) 但シ須磨丸(…)[illegible]

仁川發
樺太 裏日本北海道行(釜山、木浦經由)
鮮海丸 大成丸 長成丸 明石丸 十二月廿六日未明 / 月 日未明 / 月 日未明 / 月 日未明

鎮南浦發 代理店三和町 日鮮海運出張所
鮮海丸 大成丸 長成丸 明石丸 十二月二十日午後 / 十二月卅一日午後 / 一月 日午後 / 月 日午後
(臨時各港地新潟)

仁川發 代理店本町四 日鮮海運株式會社
鮮海丸 大成丸 長成丸 明川丸 十二月廿一日午後 / 一月二日午後 / 一月 日午後 / 月 日午後
(臨時各港地新潟)

○各船共三千噸級優秀貨客船ニテ無線設備アリ
谷汽船株式會社出張所 電話五八五番
仁川代理店 日鮮海運株式會社 本町四ノ二 電話九〇一・〇八番
京城代理店 朝鮮運送株式會社支店
鎮南浦代理店 日鮮海運出張所

定期出帆 朝鮮郵船

博多航路(博多行)
芝浦丸 十二月三〇日 新義州經由 西鮮各港經由博多行
榛名丸 一月二日 雄基經由 北鮮各港經由 [illegible]行

仁川出帆 代理店國際通運支店
東京行 佐賀丸 一月四日
大阪行 芝浦丸 一月二日
大阪行 濟州丸 一月八日
長崎鹿兒島三角行 錦江丸 一月四日
大連營口行 [illegible]丸 一月七日
青島大連行 京畿丸 一月二日
大連行 平安丸 一月一日
釜山上海行 [illegible]安丸 一月[illegible]

木浦出帆 代理店國際通運木浦支店
東京行 佐賀丸 一月六日
大阪行 芝浦丸 一月四日
濟州島行 海州丸 十二月二十九日
長崎鹿兒島三角行 錦江丸 一月六日
釜山上海行 慶安丸 一月八日

釜山出帆 取扱店大池回漕店
東京西鮮經由 佐賀丸 一月八日
東京北鮮經由 明治丸 一月二四日
大阪西鮮經由 芝浦丸 一月六日
大阪北鮮經由 春川丸 十二月三一日
長崎鹿兒島三角行 錦江丸 一月七日
北鮮行 羅南丸 一月三日
浦潮行 金剛山丸 一月七日
上海行 慶安丸 一月一日
江原道行 忠淸丸 十二月三〇日
濟州島行 咸鏡丸 一月二日
大阪宇品行 立神丸 一月二八日
淸津、元山經由直行 立神丸 一月一八日

元山出帆 代理店國際通運支店
東京行 明治丸 一月二日
大阪行 咸城丸 一月九日
大阪沿岸經由 榮江丸 一月七日
江原道行 咸基丸 十二月三一日
雄基行 釜山丸 一月四日
[illegible] 羅南丸 一月六日
浦潮行 金剛山丸 一月九日
宇品大阪行 立神丸 一月九日
淸津直行 立神丸 一月二〇日
▼右之外各地共臨時臨船を配し船腹の調整を取計ひ居候

日本郵船出帆
歐洲行 伏見丸 橫濱神戶門司 十二月二八日 / 一月三日 / 一月一日
桑港行 靜洋丸 橫濱神戶 十二月二九日 / 十二月三一日 / 一月一日
濠洲行 賀茂丸 橫濱神戶長崎 一月一日 / 一月八日 / 一月一日

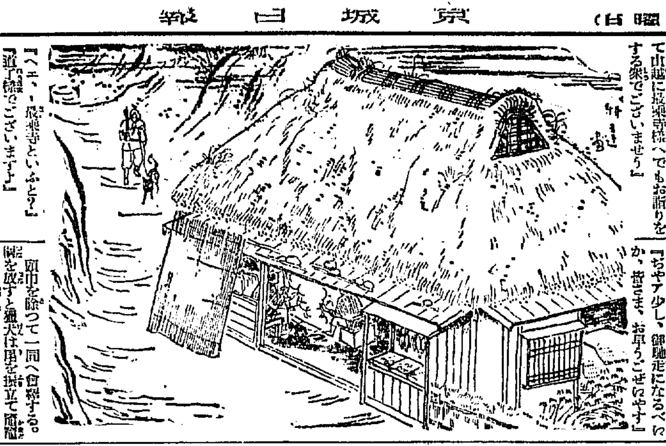
朝鮮汽船出帆廣告
釜山出帆 扱店釜山本店
麗水行(急行) 每日午前十時 午後八時
木浦行各港經由 每日午後三時
統營行(急行) 每日午前一時半
馬山行各港經由 每日午後一時
九州南行各港經由 每日午前九時
方魚津行各港經由 每日午後十一時

木浦出帆 扱店木浦支店
濟州島各港經由 每日午後八時

朝鮮郵船株式會社 京城府南大門通り
本社 電話本局 四〇九六・四九八
釜山支店 [illegible]
元山支店 [illegible]
仁川出張所 [illegible]
京城代理店 [illegible]

侍平次兒状【88】

行友李風
藤井緋遠畫



玉の緒橋(七)

曉の霧に浄められて、晴れ渡つた碧の空。

多ざれた明星嶽、塔の峰の山の姿がヘツキリと、早川の瀬では水が澄んで、チ、、チ、、と千鳥が叙しう鳴き啼きます。

相州箱根の山ふところ、塔之澤の玉の緒橋――誰が云つたか橋の名は、往昔水戸の黄門(光圀)が、明人舜水を伴れて親しくこの地に節を曳き、賜られたとさへ云ひ傳へる――の袂の休み茶屋に、燃えさかる囲爐裏の榾火を圍んで車座に打集へる人々。

主人の老爺と、鄙びた中に愛嬌のある娘の兩人は爐の前に、柴を焚いて茶の仕度。

朝冷の、風の冷たい山道を、三人連れの白衣の行者が錫杖を鳴らして往き過ぎます。

『お婆さんや、あの人達アこれからどうへ往きなさるんだね?』

『ハイ〱、大概地獄めぐりをして山越に最乗寺様へでもお詣りをする衆でございませう』

『ヘエ、飛乗寺といふと?』

『道了様でございますよ』

囲爐裏端には、揃ひの浴衣に褞袍を纏ねた湯治客の武士や、畳紙の包みにより掛つた温泉廻りの小間物屋や、樵夫、十四五の三味線を抱へた娘女に、廻國巡禮の娘と、老幼男女、貴賤上下の寄り集まりで、その武士の一人が夜雨臨臣、一人が飛騨新之丞であるのも奇妙でありました。

『オイ大将、遠慮はねに、どしどし榾ア燃さねいと、旦那方アお寒いだらうぜ?』

と、飛騨が樵夫に指揮をする。

『全く朝夕は滅切り冷えるやうだのう?』

臨臣が、珍しく打解けた口を利く。

『へイ、一昨日霧が降りてから、急に陽氣が變りました、この鹽梅だと奥の方ぢやア、雪が降るかも知れません』

『なる程、江戸ではもう二の酉が突かけて来る』

『エ、時に、旦那方は何方へ御逗留になりますんで?』

今度は、小間物屋が爐端に話の水を向ける。

『ナアニ逗留といつたところでやッと昨日参つたばかり、我々當所の一之湯に泊つて居る』

『ア、左様でございますか、何といつても七湯の内では、この塔之澤が、景色も佳いし湯も多いし、第一何彼につけて御便利が宜しうございます』

『今朝方も臨臣が面白いので、湯に暖まると食事も致さず飛出してツイうか〱と茲まで来てしまつた』

『それは定めしお疲れで被在います、ホ、、丁度出花が入りましたやうで』

娘が、澁茶を汲んで出します。

『阿仙ア、今、歸つた?』

腰をかけて戸外から、頬頬巾を冠つた獵人が、逞ましい黒犬を従えて入つて来た。種子ヶ島銃の先には、兎や雉が一括りにして引掛けてある。山の幸には余り恵まれてゐないらしい。

『源作かよ、よく歸つたのう?』

『居爐裏へ踏込んで、一服りして行んなよ』

主人冊娘が愛想よく迎へると、獵人は獲物と鐵砲を爐の片隅に凭せかけ、

『ちやア少し、御馳走になるべいか、皆さま、お早うござりやす』

頭巾を除つて一同へ會釋する。獵犬は尻を振立て臨臣の前へ蹲ります。

『サア〱、此方へ入んなよ?』

『ちよつくら、御免なさります』

と、草鞋を脱いで爐邊へにじり寄る。

『源作さ、主、今度の山は永かつたやうだにのう?』

と、樵夫が言葉を。

『ウム、三日掛りだで、人間よりやア犬の奴が疲れてしまつただから』

『どうだ、獲物は?』

『駄目だによ、鉄でもわ[illegible]の奴が邪魔アしやアがつて、獲物は皆な尾根から散つてしまつただ、散々な目に遭つてしまつて』

『方角は何方だ?』

『最初ア金時(山)から足柄(峠)へ抜けて、矢倉澤へ下りただが、戻りやア道了様の裏山から明神岳を傳つて宮城野へ出て来ただが、――さうだツけ、昨日の朝方、まだ霧が残つてゐた明神の麓でもつて、飛んでもねいモノに出ッ遇してのう?』

『何て物にい!』

新客の獵人は、澁茶を喫んで徐ろに、山の怪異を語り出さうとする。人々は、時ならぬ興味を唆られて待ち設ける。

今日の新刊

(鮮府圖書課調)

邦文部　▲寶藥(第五卷第十五號)佐藤常次郎▲ナデシコ(第六卷第六號)原田美馬▲法學會誌(第一號)車田篤▲供友(第一號)陸森勝彦▲會誌(特報號)河内要▲會報(十二月號)岸昌雄▲弘法(一號)二村致了▲朝鮮醸造業聯合會會報(第七卷第一號)山本源▲朝鮮化粧品小間物商報(第一二三號)土井乘次郎▲ラザロ(第十二號)三井部一▲朝鮮化粧品業會報(第十二號)川島寿松▲鮮●菓子新報(第一二一號)萩原忠吉▲朝鮮商報(第一號)猶原良介▲豆●江城史　藤井正通▲全羅北道例規集(下卷)大谷仁兵衛▲咸鏡南道例規集(中)同人▲嗚呼國歩　維力錬之▲朝鮮果物月報(十二月號)磯崎要吉▲鮮公論リーフレット　尾關凡骨

鮮文部　▲延禧(第八號)佛根創▲科學世界(第十六卷第六號)河韻沐▲時代公論(第二號)金榮得▲啓明(第廿一號)白南雲▲熱情(第六版)金夏卿▲家庭讀文時行尺牘(第十九版)同人▲金氏出殺公派家譜誌　金定秀▲幼年實教會則序　蔡昌仁▲釰周月報　村上雅巳

出版界

●幼年倶樂部(正月)すばらしい繪とお話が例によつてどつさり載つてをり、オマケが七ッ附いてゐる(五十錢)東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社

●少女倶樂部(新年特大號)少女手藝敎本、最新式野球盤、敎育遊戲双六、新案着せ替へ人形、少女美文寶典、傑作面白文庫の六大附錄を添へてゐる(六十錢)東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社

●少年倶樂部(新年特大號)新撰長篇小說八篇、ほかにすばらしく面白い讀物七篇、軍艦三笠、北極探險双六、熱狂大野球盤、日本一大畫帖、少年笑話滑稽百本、漫畫愉快文庫の六大附錄付き(六十錢)東京本郷駒込大日本雄辯會講談社

●朝鮮商報(創刊)五錢、京城竝町二の一九二日本商報朝鮮[illegible]

●朝鮮(十二月)三十錢、朝鮮總督府

●法律新報(二七四號)二十錢、東京丸の内仲通三號館その社

●同民(八七號)十錢、京城和泉町六同民會

●朝鮮鐵道協會々誌(十二月)五十錢、京城吉市町四二朝鮮鐵道協會

●朝鮮醫學會雜誌(十一號)五十錢、城大醫學部朝鮮醫學會

●統計年報(昭和六年)釜山商工會議所

●朝鮮經濟雜誌(十一月)五十錢　京城商工會議所

●眞宗(十二月)十五錢、京都烏丸七條上ル大谷派宗務所出會課

●露西亞事情(一六四號)二十錢　滿洲事變の進展と東支鐵道問題、東京丸ビル露西亞通信社

●令女日記(昭和七年)卷頭に『その日〱』の生花寫眞を掲げ、記入欄各頁に愛誦すべき詩歌短文を添へ、卷末には新人詩集、歌集、趣味手帳法その他を附錄としてある、雜誌『令女界』式な感じのい日記である。四六判(八十錢)東京日本橋本銀町寳文館

●その日その日(昭和七年)日記帳である。附錄に添へられた一九三二年讀辭典、主なる美術展覽、スコアブック等に特色を示してゐる。記入各頁には詩歌短文を下段に記しあるのも面白い、いはゆる日記式でない感じ、京日本橋本銀町寳文館

●勞働時報(十一月)東京麴町大手町社會局勞働部

●朝鮮講演(一二號)フランダースの羅漢の花(島山浩一)元寇と高麗(中村榮孝)朝鮮の天主敎傳來(山口正之)の三篇を掲む(會費一年三圓五十錢)京城黃金町六ノ一三朝鮮講演會

●批判(十二月)時局と社會民主主義の本質概念(細迫兼光)社會主義建設とレーニン理論の擁護(ブーブノフ)郵便貯金における小市民性と社會性との矛盾(大内兵衛)國策行動における錯覺(長谷川萬次郎)小說鋼鐵の門(田邊耕一郎)批判和製『協力內閣運動』の頓挫(三十錢)東京中野町上ノ原六我等社

●朝鮮三曲通信(十二號)廿錢、京城大和町一ノ二三その社

●湖南時社旬報(一一四號)廿錢　忠南大田榮町一ノ一四湖南時社

本邦唯一の精良品

男女防部ゴム工

サック

○上製　一打卅八錢三打一圓六打一圓七十五錢十二打卸値三圓卅錢
○特製　一打五十五錢三打一圓四十錢六打二圓六十錢十二打卸五圓
○特上　一打七十五錢三打二圓十錢六打四圓十二打卸値七圓五十錢
○別誂　一打一圓三打二圓六十錢六打五圓十二打卸値九圓五十錢
○舶來別誂　一打一圓卅錢三打三圓五十錢六打六圓六十錢十二打十三圓半
○羽二重　一打九十錢三打二圓四十錢六打四圓卅錢十二打卸値八圓
○絹編　半打一圓十錢一打二圓
○女用　一個七十錢三個一圓卅錢
只今品の種類人名袋、密送す他品と比較乞ふ○密送料十二錢郵券五分増

振替東京七〇七〇　東京銀座西三ノ一　丁子堂

贅化病院
京城府明治町一丁目　電話本局二四一番
内科　小兒科
入院隨意　普通病室　傳染病室
醫學博士　古城憲治

遠州牧野ヶ原産銘茶
定價の一割引特賣
十二月一日ヨリ三十一日マデ
外三越　三中井　丁子屋　平田　各店の商品券高價買入
京城本町三丁目(パツカス入口角)
清元園茶舗
電話本局一〇〇七番

信仰と修養
一、キリスト教の諸書籍を準備して御貸與いたします。
一、本會へ御入會の方に毎週「京城新生」を御送りいたします
本文庫の藏書目錄はお申越し次第お送りいたします。
京城府竪洞三二
(ケール氏方)
京城新生會

感冒、神經痛
頭痛、齒痛
ロイマチスに
バイエルアスピリン

御買求めの際は必ずバイエル十字の商標に御注意を乞ふ

世界的著名の解熱・鎮痛藥にしてその効果極めて確實なり。

一般アセチールサリチール酸(市販の所謂アスピリン)に見るが如き胃障害其他不快なる副作用なく婦人小兒にも安意に應用し得らる。

(價格)
二錠入　二十錢
六錠入　四十八錢
廿錠入　一圓三十五錢
各國藥店にあり

一手販賣元　株式會社　武田長兵衛商店
大阪市東區道修町

朝鮮代理店　株式會社　小西新兵衛商店
東京市日本橋區本町

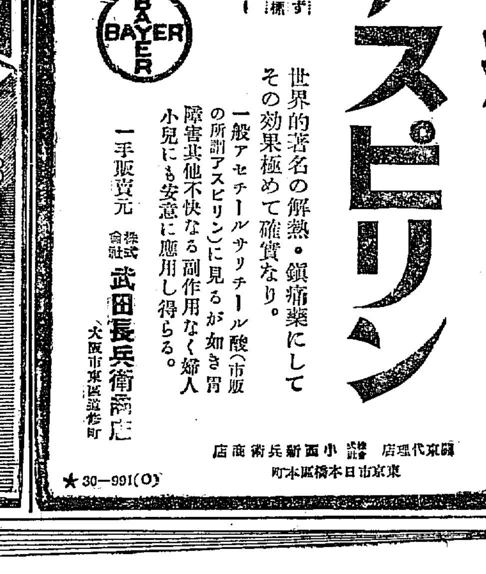
★30―991(O)

にきびとり
美顔水
心ある御家庭には是非常備せられたき皮膚衛生藥

(一)ニキビ、吹出物――婦人は固より男子方でも、ニキビや吹出物の多いのは見よいもので御座いませんが、この藥は頑固なニキビや吹出物にも確かな効能がありますので信用を博して居ります。

(二)蚤、蚊、南京虫――その他毒のある虫にさゝれた時、この藥を附けますと、不愉快な痛さや痒さが止まり、さゝれた跡が醜物などになる事が御座いません。蚤や蚊で夜お子方のムヅかる時など、この上ない重寶な事がおわかりになります。

(三)皮膚を美しくす――斯ういふ藥ですから、常用すればニキビ吹出物を防ぐは勿論、皮膚は次第に肌きこんだ様に綺麗になり、顔の美しさを増しますので、心ある御家庭には常備せられて居ります。



發賣元
(大阪・東京)
桃谷順天館

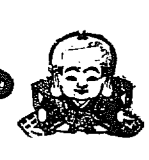
若き日は
人生の黄金時代

その若々しさとうるはしさをいつまでも保つことが確かに出來ます
クラブ美身クリームの御常用によつて……

クラブ美身クリーム

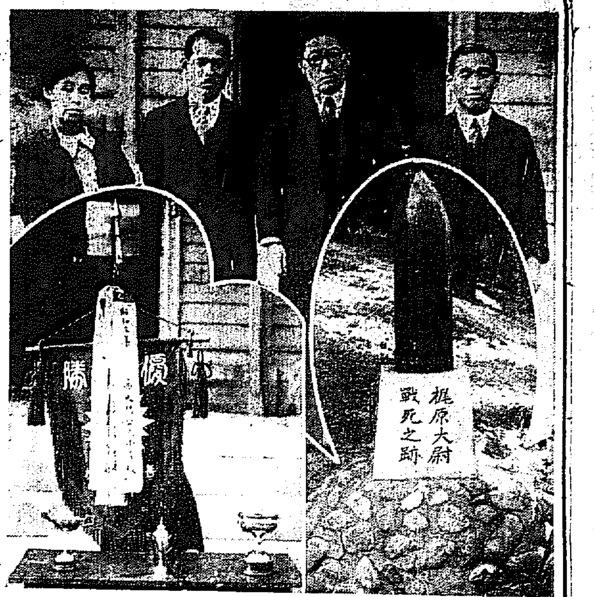
アレ止めに　日ヤケ止めに　粉白粉下に

お正月の晴着に引立つ



福助足袋

姉妹品
家庭足袋
萬歳足袋



ほゝ笑ましき語り草

府内小學校ペン行脚 (三)

南大門小學校の卷(終)

教育の良き資料

商工奬勵館の設立

昨年同校の正門たる個所に商工奬勵館が設立された、その以前同校からは朝鮮神宮の宏壯を望むことが出來たが今日商工奬勵館にさへぎられ、それらのためは一片の追想となつた、これは都智京城の發展を意味するものでその中心をなしてゐる關係上空地が漸次埋まるのは致しかたのなき運命であるがしかし、商工奬勵館の設立は同校にとつて又と得がたき參考資料となつた、即ち全鮮産業界の縮圖として隣接した同館は常に生徒の一助となつてゐる——一例をあぐれば地理、圖方等には常に利用され、見知は直觀的た働きにより習得することが出來る、更に同館の屋上から直立する史全の塔は高さの目標となつてゐる、その他數へあげれば枚擧にいとまがない

×

同校職員には古びれてゐるが記念すべき額がある、明治卅四年六月卅一日京城領事が支那と調印なした日、巴城館で開かれた祝賀の倚が副擬能やかにものにした一卅である、一寿運動期の一隅に故松崎大尉の記念碑がある、神宮と共に良き教育資料となつてゐることは勿論である

さて現教員を伺つてみればまづ第一に全島女教員界の總師とも稱すべき井上ミチ女史がある、在職十五年、全校兒童は勿論全父兄生徒の…か、蕃用の如くいはれてゐる、首席訓導内村道氏は在年在役十年さきに高島から表彰された、井上女史と共に同校の至寶である。他の訓導中森近茂氏は、合黄百時代を築く同校唯一の奬勵の良き指導者、宮崎重雄氏は人も知る簡單の二部に就職、その家康さん達もとも能に體育に外難するといつた熱誠振りである

(寫眞は上右から清水、森元故吉村、井上の諸訓導、下右、梶原大尉の記念碑、左寫勝旗並に優勝盃)

冬と皮膚の養生 (3)

瀬戸病院長　瀬戸潔

そんなら寒い日に外から暖かい室内に來た時にはどうすればよいかと申しますと、手や足や耳が神つた時には感じが恢復するまでよくこする。その後にストーブ等にあたるのがよろしい。冬に湯水を手で扱ふた時や、温浴又は顔を洗ふ時に、よく肌の水氣を取るやうに通常しぼつた手拭で拭ふ後、更に乾燥した手拭でも一度拭くだけでも非常によろしい。同一の理由で湯上りなどは直ぐに外出せぬがよろしい。なほ有申上げたやうに冬期は皮膚の發汗が悪いから、皮膚に必要な皮脂といふ油の分泌も少いし、汗も出ないから、一般健康な方でも時々石鹸等で皮膚を洗ふ位に過ぎない。なるべく石鹸など使用せぬ方がよろしい。何か使用せねばならぬ場合はなるべく刺激の少い人に適した石鹸を使用したらよからう。冷たいのは勿論悪いのでも皮膚を害ふから、皮膚を洗ふ時には冷たからといふて無暗に熱い湯で顔などを洗ふのはいけません。その時は一時間持よいやうですが後で皮膚が荒れます。

何よりも慣れるといふことが最大切のやうです。たとへは冬の初めより溺冬には凍傷などが少いのはそのためでせうし、昔々の皮膚の抵抗も増すことに依り非常な差が出來ます。たとへば西洋人、支那人等の靴を年中穿いてゐる人を足袢にしたら直ぐ凍傷を起しますが、日本人の大部分はそんなに弱くはありません。最近女の兒學は膝上から下素肌薄い靴下一枚で平氣で歩いてをります。昔の長袖着て歩いた連中にやらせたら大騷ぎになりませう。昔々の國で河川が凍りスケートが自由に出來る位の時に裸體でボートを漕いで感冒にもかゝりませず、ヒヾやアカギレなど出來ても一夜で治りました。これは私の實驗した所でありますが、この頃年のためばかりでない、久しくやらないから昔暖の候でも裸で漁江のボートは溺がれませぬ。漁夫が殆申水に飛び込むのもたれたからです。要するに一般養生法としては第一、身體の健康を增進すること、第二、冬でも運動を怠らぬこと、第三、寒さになれること、第四、皮膚を洗ひ過ぎぬことであります。

以上は一般皮膚の養生法を申上げましたが、今度は一ツ一ツの事實に就いて申上げます。

ヒヾ、アカギレ

前に申上げましたやうに寒さの時期には皮膚の血の循環が少ない從つて汗も脂も分泌が少い、皮膚は緊張してそのしなやかさを減じます。それで皮膚にヒヾが即ち小さな傷が出來ますので(ヒリ／＼)痛む。お湯に入れたりすると一寸痛むが直に楽になる。ストーブにあたり少し皮膚がしなやかになればその痛みが減ずるから、子供やその他不注意の人は寒い／＼といつて手を熱い湯に入れたり、熱いストーブにあたつたりして、又少し暖まれば寒い所で仕事をしたり、飛び廻つたりするのでヒヾがますます酷くなる。

子供の科學

天狗樣ツてあるか知ら (下)

岡部長節

動物界では昔からボルネオ島だけに住んでゐる猿に、天狗そつくりの鼻をした種類があつて、天狗猿といつてゐます。河邊の木に住んでゐて五六メートルも宙を飛んで枝から枝へ移つてあるきますが、鼻は殊に高い鼻をしてゐて、土人の話では木の間をつたふ時には片手で大事な鼻を押さへてゐるといひますが、どうもハッキリ分りません。一體何を食べてゐるか分らず、今までに飼ひ馴した人もありません、土人はペンツウガンと呼んでゐるそうです。

日本歴史のアマツカミたちはどうやら南洋の方から日本の國に移り住んだものらしいので、サルタヒコの顔はボルネオのパンツウガンの姿ぢやあるまいかといふ人もあります。今でもボルネオ土人はこの身のたけ三十センチばかりの天狗を神樣扱ひにしてゐます。

それから牛若丸にボカボカやられる鞍馬の山の烏天狗といふのは、鼻高天狗よりズツと鳥に近い顔つきで深山のお供をしてゐる樣子ですが、今の生物學者はどうもムササビのことだつたらしいといつてゐます。

ムササビはリスの仲間で、あれより少し大きく、前足と後足の間に皮があつて、四足をひろげると蒲團のおばけみたいな恰好をしてゐます。こいつは日中は木の洞穴などに隱れてゐて夜出て食物を採しますが、いつも深山幽谷の下枝へ靜かに空中滑走をして飛び移ります。その時必ず絹を裂くやうな聲を立てゝ鳴くので、鐵砲打ちは月夜に聲をたよりに透かして見ては撃ち落すそうです。鞍馬山にも之は澤山居ますから、多分烏天狗のお手本になり、飛ぶ姿を鳥と見て、叫ぶ聲を人間のやうに考へ、あやしげた怪物に作り上げたのかも知れません。

まだ／＼深山に起る天狗たほしや、天狗の火といふ光り物などハッキリ今の科學で見當のつくものもありますし、天狗にさらはれたなんていふ、わけの分らない一種の精神病らしいものもあり、一と口に天狗の仕業と名づけられる中にも、いろいろのものが混つてゐます。それを一々選り分けてこれは何の働き、これは何を見まちがへたの、これは今の科學ではまだ分らないものといふやうに、一々書いてゐたら、きりがありませんから、今度はたゞ天狗の姿、顔形だけにしてこれでおしまひに致しませう。

——(をはり)——

三曲界の將來

改良さるべき數々

今井慶松氏談

(上)

音樂の消長が時代の推移に伴つて絶えず動いてゐる事はいふまでもないことで、大衆の趣向は一つにこの消長を決定するものである。であるから如何に音樂そのものがよくとも時代に適はないものであつたならそれは埋れて了はなければならぬ運命を持つてゐる。また、或る場合には藝術的に見て大して價値のないものであつても、それが大衆に迎合し得る音樂であり、時代を知ることが出來たならその音樂は異常な勢ひで流行するであらう。

音樂は最も早く、且最も正確に社會を知るに重要な役目を果してゐる。時代の思潮乃至社會の狀勢は常に音樂が水先案内となつてゐる。然らば現在の邦樂(特に三曲、筝、三絃、尺八又は胡弓)は何うであらうか、又將來は何うかを少しく考察して見たい。

◇　◇

筝、三絃、尺八、胡弓が日本に渡つて來た事に就いては色々の説があるが、各々その説には可なり有力な論據がある。筝に就て見るに非常に古い話ではあるが、こんな話も筝の生れた一つの説ともなりはしないだらうか。それは古代日本武尊が陣中において無聊を慰める爲めに張りの強い弓や弱いのを六本束ねて今の琴を弾くやうにしてこれを手で彈き鳴らしながら詩を吟したといはれてゐる。或る一部の人々によつて傳へられてゐる六絃琴は右の變化したものではなからうか。元來日本の器樂といふものは一部上流階級のものに限られてゐたもので、只三絃だけが割合に早くから大衆に接してゐた。

筝を最初に大衆の中に持ち來り、筝音樂なるものを確立したのは今の生田流の元祖、生田檢校の師匠たる八橋檢校であつた。それから後に至つて名古屋の山田鬪市といふ人が京都で生田流を習ひ、江戸に出て來て當時名聲の高かつた山田松黒に就いて筝を修業し山田流の今日を樹いたのである。

◇　◇　◇

筝曲は何れも三絃から學んで今日となつたもので、山田檢校も生田流を基礎として三絃曲七、八流の長所を取り入れた。尤も山田檢校が三絃から學んだのは七、八流に亙つてはゐるが、その殆んどは河東節からであつた。

こうして邦樂に一分野を築いた筝曲もその元祖八橋流が生田流となり(尤も生田流は一部現存してはゐるが)又生田流が別れて山田流を生んだのである。その外にも筝曲の流儀は非常に澤山ある。しかし現代では兎にも角にもこの兩流が三曲界の兩壁となつており、生田流は保守的なリズムの傳統をしつかり守つてゐる。だからどちらかといへば山田流の方が生田流よりも若いだけ新しいところもある。三曲といふものは字の如く最初は筝、三絃、胡弓の三つの樂器の合奏する事によつて生れたもので、筝だけの時には筝本曲(いはゆる組曲)といふものがあり、また三絃のみの曲、胡弓のみの曲とそれ／＼あるのだが、昔の樣にたゞ單に自分を樂しむといふことから、四疊半で人に聞かせ、延いては數千人の人々に聞かせるといふ風になつて來てから、次第に聽衆が變化を好む樣になり、三絃、胡弓を合奏するやうになつたものであつて筝三絃は一つ一つの音の切れ目、切れ目を胡弓の連續音によつてつないでゐた。

◇　◇

此の頃まではまだ三曲も眞に頭の音樂、大衆に聽かせるものとしては大して効果を持つて居なかつたのである。ところが明治維新の動亂に際會するや、凡ゆる藝術は極度に衰微し、三曲も同樣の運命に陷つたが、やがてこの動亂も治まり、武士の如き特權階級が廢止される樣になつて民衆が荒んだ氣持に幾分なりとも心の慰安を求めるやうになり、三曲もまた忽然として流行し始めて來た。他方これと同時に外國の文物がどし／＼流れ込んで來て、三曲も洋樂を好敵手として長足な進歩を示したのである。卽ち從來武士や、虚無僧のみが許されてゐた尺八がこれ等の廢止によつて斷然に進出し、宗教樂より俗樂に轉化するに連れて相手を筝、三絃に求めたのである。

◇

尺八が今日の名を爲すに至つたのは何んといつても當時の名人荒木古童氏(先代)と今の中尾都山氏に負ふ所が多からう。初めて尺八が筝、三絃と合奏する樣になつたのは明治二十四、五年頃であつた。そうして尺八が筝三絃と合奏するやうになると尺八の持つ太い雄大な音が斷然胡弓の領域を侵取してしまつた。そうして尺八が三曲の仲間入りをする樣になると日本音樂の仲間の樣に、流儀の分裂が初まり琴古、都山の兩流その他の分派が縱横に交叉するに至つた。

かくて今後と雖も各派の分裂といふ事は豫想されるのであるが、これが果して喜ぶべき現象であるか否かは誠に疑はしい。その根底をやつて見たら民衆に迎へられるであらうといふ甚だ危險な冒險式な考へで、人のやらない新しい事を爲さずして頭角を現はそうとする結果、經濟を演じてゐるといふ事は恰もコーヒーの中に緑茶を混ぜたらその何れもの美味しいところが出て旨からうとか、羽織を以て洋服を造つたらさぞ立派な服裝になるだらうと考へてそれをやつて見る樣なものだ。然し殆んどは失敗に終つてゐると同じ結果であらう。

愛婦會新年會

愛國婦人會朝鮮本部では吉例に依り一月七日午後二時京城ホテルに於て新年互禮會開催役員會員有志の賀辭を交換することになつた

天香園支店開設

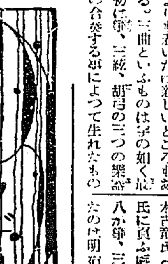
朝鮮料理天香園は、今度東大門外に支店を設けたが、同支店屋號は元天道教主孫秉熙氏別莊跡で約一萬坪の廣壯な宅地である。

すき燒の演吉開業

本券、紅葉に永年居た『〆太』姐さんは今回山町三丁目十一番、元東亞商店に演吉(電本四〇三七)といふすき燒專門の店をひらいたがうまくて人氣がよい

ラヂオ

JODK 廿九日(火曜日)



正午　時報、ニュース

午後零時二〇分　氣象槪況、各地天氣豫報

同零時四〇分　和洋合奏　春の夜の夢(小唄、淨瑠璃入)　京城和洋合奏團

同一時三〇分　南道雜歌　指導　丸山惣次郎　一、短歌　二、花鳥歌　三、春香歌　金小姫

同五時四五分　職業紹介事項、今晩のプログラム發表

同六時〇分　漫話劇(A)　北澤樂天原作　底ぬけドンチャン　まこと座

同六時三〇分　京城坐唱と西道雜歌　一、愁心歌　二、遊山歌　三、雜遊歌　四、秋風感別曲　五、巫女歌　白牡丹　中海月

同七時〇分　ニュース、翌日のプログラム發表

同七時三〇分　滿蒙問題特別講座(A)　滿蒙視察談　參謀次長陸軍中將　二宮治重

忘年會の夕

同八時〇分　俚謠(F)　一、竹くずり唄　二、餅搗唄　慶尚北道有志

同八時二〇分　(G)　島根縣有志

同八時四〇分　(L)

同九時〇分　新民謠(C)　一、金澤小唄　二、ラヂオ音頭　三、西藏石小唄　金澤音頭
東席　唄三味線　松榮　千壽
主計町　唄三味線　きん　染一
西席　唄三味線　まん　大助
北席　唄三味線　久丸　一若

同九時二〇分　ラヂオレビュー(H)　渋づくし　すずめ踊連中

同九時三五分　氣象槪況、各地天氣概況、時報　仁川觀測所發表

和洋合奏　春の夜の夢

京城和洋合奏團
小唄　りん子
淨瑠璃　花菊

京城和洋合奏團が生れて二回目の放送です今度は趣を變へて清太夫のうち、古くから人々に親しまれてゐる三十三間堂、野崎村等のさわりの美しいメロデイーのみを採つて之を編曲したもので其の内には陽やかな小唄物をも織り交せてあり小唄はお馴染の本券のりん子さん、淨瑠璃は業界に知らせてゐる本券の花菊さんが腕ではなく喉によりをかけて歌ふと云ふのです兩回の公演で人氣を博しただけに今度の新趣向は一層期待されるわけです、指揮は丸山惣二郎氏

28日 公設市場 小賣値段

[illegible]

本府辭令

(十二月廿六日附)

任本府技手　(殖産)本府技手　植村　盛藏
殖產局勤務を命ず
任本府技師(七等)　(仁川)本府稅關技手兼本府技手　中野　忠雄
殖產局勤務を命ず
任本府事務官(六等)　本府專賣局技手　捐宿　甫
任本府專賣局副事務官(八等)　本府專賣局技手　生田　盛治
任本府專賣局技師(七等)　(釜山)本府稅關　大城　武郎
任本府鐵道局副參事(七等)　(仁川)本府稅關　井口長右衛門
任本府稅關監視官(八等)　仁川稅關在勤を命ず　(仁川)本府稅關　早川　愼吾
任本府稅關監吏官(八等)　仁川稅關在勤を命ず　(釜山)本府稅關　大島　源七
任本府稅關技師(七等)　(京畿)本府營林　松下　雅助
任本府營林署技官(七等)　新義州營林署在勤を命ず　本府營林　永田　市藏
任本府醫院書記(七等)　(西大門)本府典獄　山下良右衛門
任本府典獄(七等)　(開城)本府典　小丸與左衛門
任本府典獄補(七等)　(平壤)本府看守長　石川幸之助
任本府典獄補(七等)　(咸興)同　久保　他一
任本府刑務所長(七等)　(京城)本府囑　四戸　辰馬
任本府郡守(七等)　(江原)本府道囑　明　貞喜
忠清南道瑞山郡在勤を命ず　(江原)本府道囑
任本府道理事官(七等)　全羅北道在勤を命ず　(秘書)本府囑　土屋　孝慶
任本府道理事官(八等)　平安南道在勤を命ず　(內務)本府囑　小野　誠
任本府道理事官(八等)　京畿道在勤を命ず　本府囑　加納　優
任本府道理事官(八等)　慶尚北道在勤を命ず　(忠北)本府道囑　西尾　勝亦
任本府道視學官(六等)　平安北道在勤を命ず　(平南)本府道囑　山村榮次郎
任本府道理事官(七等)　咸鏡北道在勤を命ず　(京畿)本府囑　熊勢　幸市
任本府郡守(七等)　成鏡南道中山郡在勤を命ず　(京畿)本府囑　中辻　金助
任本府郡守(七等)　黄海道瑞興郡在勤を命ず　(咸北)本府郡囑　吉留　柏
咸鏡南道咸州郡在勤を命ず
任本府郡守(七等)　(江原)本府郡囑　宮崎　莞作
任本府郡守(八等)　江原道麟蹄郡在勤を命ず　(京畿)本府郡囑　二階堂行茂
任本府郡守(八等)　黄海道鳳山郡在勤を命ず　(忠南)同　小島　伍平
任本府郡守(八等)　慶尚北道泉郡在勤を命ず　(全南)同　雀　相坤
任本府郡守(八等)　黄海道長淵郡在勤を命ず　(全南)本府郡囑　金　丞植
任本府郡守(八等)　慶尚南道咸陽郡在勤を命ず　(平南)本府郡囑　丸山　晉治
任本府郡守(八等)　平安北道雲山郡在勤を命ず　本府郡囑　柳　香浩
任本府郡守(八等)　江原道蔚越郡在勤を命ず　(慶南)同　吳　祖洙
任本府郡守(八等)　京畿道廣州郡在勤を命ず　(全北)本府郡囑　大宅　嘉一
慶尚北道善山郡在勤を命ず　(慶南)同　華樹　官濟
任本府郡守(八等)　慶尚南道昌原郡在勤を命ず　(平南)本府道囑　安藤作太郎
任本府道警視(七等)　江原道在勤を命ず　(平北)同　伊藤喜代治
任本府道警視(七等)　咸鏡北道在勤を命ず　(平北)本府道警部　坂木莊三郎
任本府道警視(八等)　平安北道在勤を命ず　(忠南)同　宮　作一
任本府道警視(八等)　全羅北道在勤を命ず　(平北)本府道警部　山中　發勇
任本府道警視(八等)　咸鏡南道在勤を命ず　本府道警部　茂砂　重雄
任本府道警視(八等)　京畿道在勤を命ず　(江原)本府道警部　朴　正魯
任本府道技手(八等)　平安北道在勤を命ず　(慶南)本府道技手　松本　勲
任本府道技師(七等)　(全北)同　鈴木彌二郎
任本府道技師(七等)　慶尚南道在勤を命ず　(江原)同　山元三次郎
任本府道技師(七等)　黄海道在勤を命ず　(慶北)同　八塚　穰一
任本府道技師　本府專賣局副　布施　靜人
同　本府專賣局技師　山田　昇
同　同　西田　斧吉
同　同　西原　菩吉
同　同　永倉德次郎
同　同　小林　武
同　同　光永　友弘
同　本府稅關監査官　井上　忠夫
同　本府稅關技師　國見　佐助
同　本府營林署技師　長田　博太
同　本府醫院書記　平野　賢次
同　本府道警視　森　捷熊
同　同　馬野　猛郎
同　同　小松　秦
同　同　矢島生次郎
同　同　西井　國見
同　同　松浦貫之助
同　同　上大原左衛門
同　本府道技師　小林　信藏
同　同　川村　胞吉
同　同　金禹　卿
同　同　金　太元
同　同　張田　隆官
同　大府道技師　石原　俊雄
同　本府道理事官　中村　德治
同　同　梅田宗二郎
同　同　石井　發雄
同　同　布木　宏文
同　同　吉田　隆源
同　本府道理事官　堀井　元毅
同　同　倉原　新
同　同　生田　鐵造
同　同　遠矢　良樹
同　同　林　良之助
同　同　李　昌求
同　同　芝崎　恭三
同　本府郡守　坂木信之助
同　同　石井　重次
同　同　岩崎　末彦
同　同　的　亀作
同　同　山崎　三郎
同　同　大仁田辰雄
同　同　大谷源右衛門
同　同　平尾　該一
同　同　佐藤　復三
同　同　大木　保二
同　本府道技師　平安寺末夫
同　同　延振　鉻
同　同　林　創珞
同　同　權寧　演
同　同　咸　俊涵
同　同　金雨　枚
同　同　康　興鎬
同　同　尹　承鉉
同　同　崔　準基
同　同　梶岡　武一
同　同　黃道　常春
同　同　薩黑興三郎
同　同　兒玉　宗八
同　同　和田　梅一
同　同　門脇　志男
同　同　石川多次郎
同　同　木村　末一
同　同　原　英治
同　同　貝吹　季男
同　同　西　次男
佐賀縣宗主官(各道)
本府技師　小平　亮二
本府郡守　佐藤　直衛
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず(各通)

淋病、消渇は世評の如く不治なるや?

妙薬「ナイセル」の新發見　急性三日、慢性一週間で全快

今まで淋病は絶對根治できないものと世人は勿論專門家も往々信じてゐたものです、從つて、一度罹病した者は治せないと言ふ事はありません。…

定價　三日分一円、八日分二円、十三日分三円、廿五日分五円

淋病妙薬ナイセル本舗　松井濟民堂製藥所　福岡縣直方市殿町　振替福岡六三五九番

(全國有名藥店にあり)

日本女子大學校 生徒募集

東京小石川

○專門　家政、國文、英文、社會事業　各學部

○願書受付　一月十一日より二月十五日まで

○詳細規則入學心得は二錢郵券送付あれ

天下獨歩天ぷら　新年宴會　お正月重詰(出前迅速)

本町二　和洋料理　本ビル食堂　電本二三〇四番

凍傷藥 デンチン

皮膚のくづれたところに塗れば非常に早く新らしい表皮が出來るヴイタミンAの軟膏です

創面の抵抗力を増強する生理的の治療劑で火傷、癒りにくい外傷にも賞用され、冬の家庭の第一常備藥です。

ガーゼ又は脱脂綿にデンチン膏を伸ばし潰瘍部に當て繃帶をして置く。ジク／＼した創面も二三回で乾燥し新しい表皮が出來て面白いほど早く治つて來ます。

定價　一円、五十錢　二円五十錢

發賣　田邊商店　東京・大阪

D217

城大教授杉原博士創製ヨシェタ劑　はいろうまくま　胃腸病新藥　アリオール錠

演藝案内

朝日座

本町五丁目

當る一月元日より(三十一日御覧)　新派劇　中島寶蝶一座

第一　笑劇　當り年　二場

第二　喜劇　出世の猪名川　二場

第三　社會劇　腹違ひ　二場

第四　悲劇　戀の花園　一場

朝鮮劇場

在滿同胞の爲めに　崔承喜女史の舞踊公演會　十二月二十九日より三日間

京龍館

大久保一本參る

夜鴉

八荒流騎隊

街頭の飛將軍

母子よ何處へ

東亞俱樂部

劍戟の双龍

都會病患者

傳奇の薬林

荒原の勝利者

中央館

お嬢さん

血煙やくざ音頭

大正館

喜樂館

興亡新選組

血染の伽羅

君戀し

父

浪花館

諸藝競演面白會

女雲右衛門

演藝種目

京城演藝館

歳末の御挨拶

阿波共同汽船出帆

利通號　芝罘、威海衛、大連行

威海衛、芝罘、大連行

共同丸

鎭南浦、大連、天津行

長山丸

代理店　仁川海岸町四　野口商會

產業界を顧みて
多事なりし昭和六年（十九）

鑛業（二）　產金界

昨年來の世界的財界不況と看國の金解禁に依る正貨流出、諸物價低落は、金鑛業界を有利に導き、朝鮮に於ける、昭和五年度鑛業出願數は七百三十三件に達し前年對比二百八十七件六割四分の增加を示し、許可鑛區數も亦百八十七鑛區を算して前年對比四十七鑛區を增加し、一方鑛產額も亦五千八百七十六瓩、前年對比三百四十瓩の增加であつた。卽ち一九三〇年產金價格は世界七億六千萬圓、內地約千八百萬圓、鮮內約四百萬圓に對して朝鮮は八百三十二萬二千餘圓前年對比六十萬圓增加であつた

◇　◇

本年に入つて世界的經濟恐慌浸潤に伴つて財界不況は愈々深刻化し物價殊銀の低落卽ち金價値の昂騰となり、これが朝鮮における產金熱を高潮せしめ本年十二月末日までの金鑛出願數は實に千四百一件の多きに達し、同月間中、同一金山に對して三人の出願者が殺到して鑛務課員を面喰はす程の狂振りであつた

◇　◇

而して本年產金熱勃興の先驅を打つたものは、三月朝鮮鑛業會發刊朝鮮產金增加計畫案なる小冊子であつたが該案の目的の大半は實行の鑛山金融根本方針の樹立に依つて達成せられた。卽ち實行計畫原鑛の產金助成獎勵金出を持つて、朝鮮鑛業會社と並んで日鮮低資借受交涉を成立せしめ、旣に金山に第一回金融を試み、慈城金山を鑛業會社に讓渡して十五萬圓を融資し、更に永興金山を直營とし、金山傍系會社設立案を研てたが、十二月に入つて懸案中の鑛山金融根本方針を發表した。右は分鑛制及企業參加制に依る金融方法で、從來の山師的借金亡者を一掃せんとするものである

◇　◇

而昭和六年上半期鮮內主要金山產出狀況を示せば永中以下主要十七金鑛產出高三、九一三、六六〇瓦（一、〇四三、五三二匁）三、〇七五、一七一圓で前同期對比二〇四、二九六瓦、四八、九五八圓の增加であつたが右の外本年新に統計を採つた大與以下七山の產出高三五九、六七〇瓦（九五、九一二匁）三一七、五〇四圓で之を加ふれば上半期產出高四、二七二、九三〇瓦（一、〇二九、四四八匁）三、三九二、六七五圓であつた。次に對前年增產金山は中央、雲山、吻到、昌城、遂安、長湖、新延、北雲、金堤砂金等で、又減產金山は永中、醫水、九峰、金井、三成、泉西、佑谷、青岩等であるが一方新統計金山中では有望な慶州、明□、河等が最も好成績を擧げて居る。此の外遂安金礦は一、一六三、四二八〇、一八三圓の增加で七二〇□九、〇九三圓の增加である。なほ本年度產金額は一千萬圓台と想像せられて居る

◇　◇

本府當局では鑛業資金補助計畫を樹立して二十萬圓の新規豫算を計上し、宇垣總督は十年後產金一億圓の抱負を洩して大センセーションを喚起し、新內閣も產金獎勵に積極的態度をとつて居るが、金再禁止に依る物價昂騰は產金採算を不利に導く事は必然であるから、明年度產金界は一抹の暗い影を與へてゐるやうである

（手島生）

輕減された砂糖消費稅
一割乃至五分方
林財務局長語る

十二月二十八日附制令第十九號を以て砂糖消費稅令中一部改正せられたが、右は內地における砂糖消費稅の輕減に順應し朝鮮にても砂糖消費稅を輕減する必要を生じたからである。今改正の主なる點に就き述ぶれば

一、砂糖に就ては色相最下位のもの（下級品）に對し一割を輕減し色相上昇するに從ひ輕減率を少くし色相最上位のもの（上級品）に對し五分の輕減を爲した

二、糖蜜及糖水に就ては一割乃至七分の輕減を爲した

三、この改正令は昭和七年一月一日より施行せられるのであるが改正令施行前消費稅の徵收を猶豫したるもの等に付ては舊稅率に依り課稅せられることゝなるのである

鐵道貨物運賃
引下の必要を感じながらも
國庫收入に縛られ實現は到底不可能

鐵道局現行貨物運賃は昨年四月改正され一ヶ年約四十萬圓の減收となつてゐるが、深刻なる不況に禍ひされ一般的引下を要望する聲が各方面に益々高くなつて來たが、これに對する鐵道局の意向は理論的には引下の必要を首肯しながらも、實際的には採るべき策ではなく、鐵道經濟の根本基たる貨物運輸の發達にまつて行ふべきものであるとしてゐる＝卽ち一般的値下困難の理由として、運賃は恒久性を必要とすること、物價騰貴の割合に比して引上げてゐないこと、鐵道は公共事業であると同時に一面の企業であること、引下により吸收し得べき新規貨物は特殊のものに限られてゐること、運賃の引下は特定割引の方法によるべきものであること等を說明してゐるが、現下の不況には運賃の可及的引下を行ひ、產業の振興に原動力を注入し、以て景氣恢復に努力すべきである。かくしてこそ鐵道の輸送貨物も增加し得られやうといふことを痛感してゐる。故に貨物增加による運賃增收を確實に認めた際は特定割引制度によつて運賃の引下を行ひ、これがため全貨物の約六割は低率な割引貨率利用で、折角昨年の改正において多きに過ぎる特定割引を整理した甲斐もなく、また元の如くならうとしてゐる。なほ特定割引が多數にすぎることは普通品を餘りに優待するものとも見られるので、大村局長の如きも引下の必要を認めてゐる。しかし實行するとなると鐵道收入が一般財政の最も重要なる收入となつてゐる以上、引下はたちまち國庫收入の減少となり、延いては各種產業の保護、施設の改善等に支障を來すので、運賃引下による輸送增加まつで待てないので、已むを得ず鐵道經濟の根本基たる貨物運輸の發達に俟つべき外はないといふのである

米穀低資の割當內定

米穀低資二千萬圓の內本年度鮮銀額は一千六百萬圓と決定しすでに受入資みの金融組合に對する五百萬圓を除けば結局五百萬圓となるが、二十六日關係者が協議の結果、割當額を鮮銀、東拓各二百萬圓、殖銀百萬圓と內定し本府に申請、鮮銀東拓は卽日、殖銀は二十八日受入れを終つた。而して金利については今明日中に更に協議する筈であり、尚田金金額に對する低資の受入れを完了すれば一錢五厘となるが協議決定するまでは從來の通り一錢八厘そのまゝとするらしい

貯銀預金貸出狀況

朝鮮貯蓄銀行の二十七日現在預金は二千六百萬圓、貸出九百七十萬圓で前期末に比し預金百九十萬圓、貸出百萬圓の減少である。これは

無効確認訴訟に漸く一縷の望み
正式認可の確定に力を落した仁川側

【仁川電話】仁川公職者聯合會では二十七日午後七時から仁川公會堂に理事及び常任委員會を開催し、京仁兩取合併內認可に對する眞相につき同日京城朝鮮ホテルにおいて殖產局長と親しく面談した後藤連平氏外五氏の上城委員より正式認可は確定的なりとの報告あり、ついで懇談會に移り十二時まで對策協議の結果、訴訟においてあくまでも合併反對に邁進する旨申合せた模樣である

朝鮮取引所の前途洋々
小杉京取社長談

いよ／＼內認許を與へられた京仁兩取合併は、生まれ出る惱みが過去六年間深刻を極めただけに、合併後の喜びは一層大きく、荒井、小杉兩社長は歡喜に燃えつゝ二十八日總督、殖產局長及び道知事に挨拶に廻つたが、多幸なる朝鮮取引所の將來につき小杉京取社長は語る

正式認可の手續は年內にすまし、一月一日の取引所令實施と同時に正式認可の指令が與へられ、四日から新取引所としての初立會をなすことになつてゐる常務重役の選任はこれからの下相談で決めるわけであるが理事長には人格、手腕共に優れた桑井初太郎氏が最も適任であると思ふ現物團の身元保證金についても定款を改正規定して額を除ることになつてゐる。解散費用等の處分は正式認可を受けなければ出來ないが、內認可により株主の特別配當は銀行で當然出來るであらうから、年末に際し多少金融界に好影響を與へるであらう。朝鮮取引所の名による公定相場が內外に相當重視されるに至ることはいふまでもなく、從つて資力の充實した內地筋の仲買人の新規開業をも期待され將來日本の代表的取引所を實現し得るのも望み薄いとはいへず、まことに前途洋々たるものがある

亂暴な火保引上を多少緩和か
富田地方會長歸城す

最近、火保協會本部の招電により火保京城地方會長として東上した富田朝鮮火災支配人は二十八日午前七時歸城したが、料率問題については努めて口を開かないが、來年一月中旬頃の地方會總會において更に料率問題を附議する模樣で谷朝火社長の斡旋もあり、多少の引上げは止むを得ないが突飛な引上げに對しては緩和するに至るだらうと觀測される

東拓資產好轉
增配可能性十分

東拓では本月卅一日を以て決算締切のため目下各支店は大繁忙を極めてゐるが、同社今期業績は穀價高に依る增收約八十萬圓は確實と見られ、上半期當三分に對する增配可能性充分であるが、この外滿洲投資好轉見越し、農耕地の地價昂騰等に依り同社資產狀態は著るしく好化し同社株新舊共に一時奔騰したが最近は小康狀態に復し廿六日中値新五圓廿錢、舊十五圓廿錢（利廻一割四）を示してゐる

御大典紀念金滿期によるもので、今期業績は大體前期同樣であるが設立當初の目論見より以上の好績をあげて居り八分配當据置と內定したる

鐵道公債
發行額減少
八百萬圓減の四千九百萬圓

【東京電話】遲延を重ねた昭和七年度鐵道豫算は二十七日夕刻決定した公債發行額は建設改良費を通じ四千九百萬圓となり、前內閣の計畫より八百萬圓の減少を見るといふ、前內閣の獨自の立場より非難の聲が高いが、私鐵補助費が復活し例年通り七百五十萬圓の据置を見たのも注目されてゐる。なほ改良費は六年度豫算七千七百千圓に對し一千二百萬圓の減額を見てゐる

昭和六年の財界點描（七）
十一月

◇二日　取引所關係諸法令施行期日、七年一月一日からと公布さる。運賃一割引まで鮮航同盟會議に決す

◇四日　群小信託十餘社申請を斷念。日銀再度の利上げ公定歩合各二厘上

◇五日　火保料率引上反對の烽火

◇六日　鮮米第二回收穫豫想四千四萬石餘の千五百九十萬石と發表

◇十日　全鮮殘存米九百十四萬二百四十七石の見込み

◇十一日　全鮮穀物商大會開催、實業家の大阪所還運動一齊に活く、本府明年度豫算二億二千餘萬圓、內地米第二回豫想五千五百二萬七千九百十石と發表

◇十二日　鮮銀各一厘方標準金利上ぐ

◇十六日　北鮮開拓鐵道四十三百萬圓の豫算計上慶州鑛山を觀る者

十二月

◇一日　米穀低資引上。愛國產金會開催。五信託正式許可下る

◇二日　金組無擔保貸緩める。國際聯盟理事會解決の峠見ゆ。朝鮮總督府に農林局新設を決定

◇三日　火保引上反對に三商工會聯合會。京城人力車夫激。自轉車荷車減稅。聯盟決議草案可決

◇四日　全鮮七十五水組聯合會、京都臨時府鮮移轉確定

◇五日　兩取合併無効訴訟に對し會社側應訴、協力內閣說の波紋財界にも波及

◇六日　第二回米穀買上決定

◇八日　東西銀行鬪預金利子引上げ內定、入庫增に米倉依存

◇九日　獨逸政府緊急令を發す

◇十一日　假然協力內閣運動再燃す米調委員會

◇十二日　民政黨內閣崩解、滿鐵市場擾亂、京取立會停止

◇十三日　犬養內閣成立、金再禁止斷行

◇十四日　金再禁止の波及財界を混亂す、各市場立會停止鮮米禁令下る、鮮內利上斷行

◇十五日　京取內地株解合成立、產金事業に暗い影

◇十七日　金兌換停止の緊急勅令朝鮮に於ける電力統制の本府意見公表さる、火保反對聯盟會

◇十八日　對米爲替下落り持設

◇十九日　米倉在庫百五十萬俵突破、鮮銀券發行高一億接近

◇二十一日　電氣公營問題紛糾、火保反對表面し府民大會へ

◇二十二日　主力株新値へ躍進す

◇二十三日　米國金禁說有力化對米三十弗台へ惡化

◇二十四日　二千圓更に現表、慈山、大邱、群山、木浦四取へ內免許

◇二十六日　京仁取合併、京南西內免許

京城手形交換高（廿八日）枚數　七、五一〇枚　金額　四、六一七、〇〇三圓

鮮銀帳況（廿六日）

發行高	一〇〇	減	一四
正貨準備	二四〇九	減	一
保外發行	四〇二五	減	一三

鮮銀對外爲替相場（廿八日）二五三二分一　三十九銅二分一

日銀帳況（廿四日）

發行高	一、六六〇	增	二〇
正貨準備	六六八	減	一〇
保外發行	[illegible]		
貸出金	[illegible]		

東京コール　翌日拂　二錢五毛より二錢一厘　無條件　二錢一厘五毛より二錢一厘　三拂二錢三厘五毛より二錢三厘五毛

株式
一飛躍して納會
春相場期待頗る濃厚

大納會 前日來內地強氣に追隨し手堅き歩調を持續して折柄今朝は更に春高見越旺盛と支那問題思ひに阪神高をうけて理價に大新七十五圓丁、東新百五十六圓九十錢と寄付き續いて東新は七圓丁と跳ね更に七圓二十錢もつけ

引際一擧奔騰して百五十九圓丁度と二圓方飛躍して納會

し、大新は歩みに四圓五十錢と小跳んだが五圓二もつけ期際五圓九十錢と締つた。一方京取株は內地新の強しに引けた七圓の寄付より七圓五十錢の歩みを出で七圓二十錢と終つた。この他鐘新九十五圓六十錢、日產二十七圓丁、仁取六十七圓丁、仁取新二十五圓、安取六圓、朝新二十四圓三十錢、鮮鐵三十六圓五十錢、三新九圓三十錢金剛鐵四十六圓丁京電新三十七圓五十錢、東拓新七圓二十二圓五十錢、殖銀新二十錢が納め相場としてつけられた

新甫氣配不明
上締は確實

整理的商內が通例とする大納會相場は春高見越しに強氣筋の活躍となつて意外の強腰を示しつゝ高納會を告げた。人氣と環境事情から窮納して見ると東新は勿論暗り期間中の日支問題の推移如何によつて左右されるが結局百五十五圓うとは見られるが結局百五十五圓から六十圓攜みの値頃とされ人氣の動きから考へて下値は望み難く先づ百六十圓關門と見るのが至當とされてゐる。而して當所株の新立會値は合併免許の好感し鉅目あり財界達觀人氣も強い事とて納會値七圓二十錢の五六十錢上鞘と見積へが濃厚である

以外の高値か

緊縮政策に代るにインフレイション、消極に代るに積極と云ふ局面となつて越年である。長い間の壓力から開放されたことだから株式は先づ大勢的に見て一路暴騰の道を辿る事は疑ひを要しまい。ただ一片暗影をかざすは米國、佛國西藏現在金本位制を維持せる諸國が再禁止をする場合のみであるが假りに斷行されたとしても現在の殘れる金本位保持國はその際制の基礎薄弱なるを以て爲替相場に實質的影響を及ぼす事は少ないと見られる。而して講買力のない物價騰貴は結局一時的のものだと云つて向後を悲觀する向も多いが物價騰貴が講買力を誘む事である事實

京南の買收說

京南鐵道の國有買收問題は長項線完成と共に愈々促進せられたもの如く巳に本年度の買收豫算に組入れたるは事實のやうである。鐵道の買收は最も安價なる京南聯絡にも一躍買收に便宜なる京南平上よりも物資輸送の幹線との然の感もあり無論豫算に計上せられたるの事實なるを傳ふるに及んでは果然思惑筋の買出動も止まなき事で毎日四五十錢よりニ四方大奔騰を續けて居る巳に昨日三十五圓五十錢の新高値より本日は更に三十六圓三四十錢を呼んで全く買物漁となつて仕舞つた。暫するかゞ問題で巳に公鐵的に缺落五圓口の減額が多少最後の新線により緩和されて調節せられたりとすれば鐵道收益を增加して京南線は長項線完成されるを得るものゝ利益を出現するものと見られる

他の經營に於ける投資七十有萬圓の整理が單に同鐵道買收價格の高低と最も切實に左右して居るのであつて是れは亦群山對岸の長項驛地價を高め來るは必然で是れが發展と共に彪大なる所有地が早晩地價を高め來るは必然で是れが同温泉に對する 投資の固定が緩和する事情もあるやうだから結局

同溫泉の處理如何で面白き配當をを受ける事になるかも知れない、先づ一部の豫想せらるゝところによれば同溫泉の好處理によりては四十二三圓は動かぬところであらう、因に同溫泉が鐵道と共に買收又は補償を受けて有利に解散消算が出來るとせば相當高率の分配を受くる事になるかも知れまい

十二月中の現物界の推移
大原現株店調查部

金融梗塞日銀利上げ等で重苦しい氣分に充された株式界も協調問題の好轉にて鐵分を氣付けられた折柄突如起つた安達一派の策謀に依る民政黨內閣の瓦解に續いて積極的方針を標榜する政友內閣出現に依り金輸禁止即時斷行せられ株式界を初め米穀、生糸、砂糖と一般に大衝動が起つた。その中にも現物には最も鋭敏に響き鮮內株、砂糖株、肥料株は暴騰した鮮內株式は之等に關係した株式が比較的少ないが米に關係ある東拓朝鮮興業等は影響頗る多く中にも東拓は滿洲問題の有利解決を顧想せられ著しく買氣を呼んだ一時四二十圓新八圓所の氣配が有つた鮮內には幸ひ新株五圓前後滿株十五圓所の安値買付株多數有つた爲め之等の利入買物に押され氣昧であつたが最終相場新七圓二十錢舊十八圓六十錢所であつた此

二十四圓所迄上つて來た事や東電の鳴動に連れ一般人氣に多大な衝動を與へたが一般人氣がそゝり立て西十九圓所に最も人氣を博して見るく間に中葉六十圓を突破し七圓を高值とし新六十二圓新三十一圓所に落着いた一般の內にも五六圓の動きがあつて東京でも花形視せられて居る

三十四圓方上つて來たがそれに伴つても內地株に比し上げ足りぬ喀通りの配當据置きとならば未だ五、六圓の上値は見込まれる鮮鐵、殖銀共に二、三圓方の昂騰であるが地味な銀行株としては上の部であらう內地筋の貸付として乘物が暢業は今期久し振りで五分配當可決せられ一般人氣に多大な衝動を與へて滿洲の事實制度々も確立せられ

取粗高 二十八日前場まで二十五圓五十錢迄あつた最終值府六十二圓新三十一圓所に落着いた八圓所迄の氣配があつた、之等の中等を扱いて異彩を放つものに鐵がある國家を賭しての争ひ丈けに最も人氣を博して見るく間に於ける當地短期主要株取組中西枚以上の建玉內容左の通りである

京取　賣方大林一六〇白井一、〇〇一〇德泰三三〇成南一三〇松山一〇〇〇立山三三〇▲買方白井一、〇〇〇德泰七四〇富體二七〇松山九四〇吉野一、〇四〇立山五一〇

大新　賣方白井四〇〇立山一五〇▲買方白井三七〇富體四七〇吉野一三〇

東新　賣方白井三九〇立山一五〇▲買方白井三六〇德泰一五〇立山一九〇

豫想外の高値を出現すべき運命にある事も首肯されるので、ある又政府が總ての物價指數から採算した軍勢米價は二十二圓台となつて居るにも拘らず昨年來十國台に暴落した切り金棍の河流れ見たいに掲頭の出來なかつた事が前內閣の金解禁とそれに伴ふ緊縮政策に依る不景氣の深刻がしからしむる所であつたとすれば積極政策の政友會內閣が出現して金再禁を斷行し幾分でも景氣が持ち直す以上米價も又元の二十圓台に逆元すべきが當然であり又それでなくては國民に節食を促し明年の自給不足を補ふ事は不可能を見るのである斯くして何れの方面から見るも

値に暴落したと反對に

見ると更に五六十錢方、あるが一方產地ではそれでも絕對買出して來る者はなく又一方內地としては二十圓所の相場なら引合ふも二十圓二十錢では割高に騰當し十四錢は取れないも何分定期が斯の如く高納會を告げ爲め何れも春高見越しに買ふと云ふ者許りで商物の如きは全く姿を隱して居る狀態である從つて荷押詰るに從ひ正米は逆に引締まらうな人氣であつた

玉錦格付決定

仁取では明年の二月限から玉錦米格付に付き現在の五十錢格上げを二十錢の格上げに變更する事を商議會で決議なし木府に認可申請中であつた此程四十錢の格上げに修

米

正米高の誘導から新甫突飛高か
暗り中の期米人氣

從來不況の深刻に惱んで來た總ての物に異常なる衝動を與へた結果といふの外ない從つてこの跡を享ける明年の米界が如何なるコースを辿り如何なる收穫を期らすべきかを茲に討究して見ると卽ち金再禁で假りに諸物價が三割高くなるとせば米も一つの商品として早晩それに追行した高值を出現すること は當然と見られるのである殊は米は一年草であつて需要の緩急に應じ生產配給の調節が自由に爲し得る他の諸物價とは自から變動を異にしその年の豐凶如何により割高割安を出現すべき場合の多い事から考へると明年の如く政府の持米を悉く拂下げても尙且つ不足すべき米價としては丁度昭和九年產米の供給過剩に何人も豫期しない安

登高人氣旺盛で意外の高納會となつた期米の暗り人氣は正米が產地買物薄と春高見越しの買進みで更に四五十錢高となつたので依然人氣は益々強硬で此の調子で行くと明年三月限の初會は意外の突飛に生れるやも知れないと云ふ人氣である

谷深ければ山高し
強氣の惠まれる年か

本年の米界が歲末に臨み過去例のない高納會を見たことは何んといふても晒耳に水の金解禁によつて

暗り中の正米

定期納會後に於ける正米は丸キ角チ丸キの石拔三等級が二七圓二十錢位の唱へで定期の納會常時から

いと鑿落を形作るであらうと見て居る所が強氣側では何にもすき好んで追月上鞘を買進むのではない大勢自然の現れであつて恰も昨年の秋暴落が大下鞘を買込んでそれに相場がついて來たと同樣高値を將來において出現すべき暗示と見て居る何れにしても明年の米界は谷深かければ山高しで金解禁で谷のドン底に落ち込んだ米價が金再禁で漸く救はれたのだから將來に尙高値を有する事丈けは疑ひないと同時に天下は廻り持ちで強氣の惠まれる事が多い年柄と見るのが妥當のやりである

宙返りの

一と鑿落を演じた後本直りとなるか二つ一つであつて今や邏璃の分岐點も斯ふした見方に因るものである卽ち弱氣側では強氣がこう每月大上鞘を買進み次から次ぎにと買米が冠つて來る事は何所かで弱氣に買疲れを生

明年の米價は何高いと斷定を下すの外ないのであるが只茲に一つ問題とすべきは此のまゝ素直に高値を出現するかそれとも途中宙米凭れに因つて

正米大移出

地場與田初米の內約六千石を大阪方面へ積込んで移出することになり今二十八日から九日にかけ積み出す筈であり又和正米部が手持せる古米も一千五百石許り內地筋と商談が成立たし茲一兩日に移出模樣である

仁川在庫米

本年は新穀の出來秋以來定期が圖氣の理想買ひに依つて正米より大上鞘を持續せし爲め採算前の買米買漁が流行して仁川の在米は俄適著しき激增を見つゝあつたが去る二十六日の現在高は合格米が四十七萬五千三百四十八以に達し前週より更に施へること六萬七千百八十二以で餘く記錄破りの巨額を示し最早收容すべき倉庫がないと云ふ狀態である之れは年末切迫と共に先約米の決濟が行はれた結果で尙網加を增加の模樣である其他物は以入十一萬八千二百七十九俵入二萬二千九百六十五大尋は五萬五千三十九以で大尋も愈迫價ひに移し是増加である

株式（三月廿六日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取（前場/後場）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

[illegible]

期米（廿六日）◎仁川

[illegible]

鮮內延べ

[illegible]

市況（廿六日）

[illegible]

◇初相場豫想懸賞募集◇

初立會（一月四日）

京取株 短期前場寄付値段
仁川期米 前場三月限寄付値段

右豫想を左記要項に依り募集します

賞品　一等　十八金側腕時計　二名
　　　二等　復興債券　四名
　　　三等　本社特製銀メタル　十名

各題を通じ十六名を限り贈呈します適中者多數の場合には抽籤を以て定め適中者なき時は最も近似のものより順位等級を定める事とします

締切　昭和七年一月二日本社到着分迄
發表　昭和七年一月七日
宛名　住所氏名を明記して『京城日報』經濟部宛の事

注意　葉書に一人一枚一題限りとす　兩題を葉書一枚に連記は無効

京城日報社

前篇 雪崩 維新俠艶錄（十）
橘爪彥七氏作　竹內鋒古氏畫

出師（二十）

潑々……揚る血煙。

拔き打ちの雙にお目附の護者の胴に入つて、苦悶ひとつあげさせもせず、男一匹屍となつて大地に伽つてしまつた。

『お美津ーッ』

と、陰から、いくらか息のはづんでゐる源三郞の聲だ。

『おまゝ……思つたよりはいゝ腕だわね』

いかにも人を喰つた返答である源三郞は血のたれる業物を引つさげて、悠々船へおりて來た。その餘裕の使いこと、木洩れの月にのぞかにせた半面だ。ことさら苦く嘲取つて、魔氣を誘ふやうな冷たい笑ひ。

それが、お美津の氣に入つた。

『源三郞さん、お前さんと一緒に逃す氣はないかね？』

『さア…』

と、仕樣ことなしの源三郞の挨拶。そして不思議な因緣につながれた源三郞とお美津とは、浮き草

久しぶりに船を出して、醉をかつて歸る眞似ひ。

ことに淋しい霞風颯の離ちならんでゐる道を、秋月、福岡、島取の顯題、それから豐州池野家の藏風颯、久留米有馬家の藏風颯を傳はつてくると、そこの松の下にもやつた船の中に、ひそ／＼と聞える男女の聲。

女は無論お美津なのだが、相手の男の聲といふのは？

源三郞、閑の老松の下に立つてじつと、船の中に氣を配りながらいま全身を耳にした

唯──

水を渡つてゆるやかに聞ゆる三十石の夜船の舟唄が、絃の音にもつれて消えて行つた途端。

『はゝゝゝ』

と閑の苦船を揄やうな笑ひ聲。

『小憎れつたいつたら……ほんとうに憎らしい口まへだよ』

『なにをいふんだ、お前ちやアあるまいし、夜船のお美津も鬼頭源三郞といふ侍にかけちやア、ふい

のやうな月日を過ごした。

かうして狹い船の中に、ひとつに暮してみればみるほど、櫻きしい戀情を理性の力ばかりで防ぐことは出來ないものなのである。まして源三郞には嘔いながら惚機──戀を感ひはじめてゐる。

洞が好くのか身が好くのか、我から懸る情念の火はお美津によつて掻きたてられ、燗熟した女の匂によつて燃え擴がつてゆく。

月の冴える北國に──淵い揺に漂し──燃え熾る情念は、いつも男女を近寄らせた。そして互に誘ふのはづかしい物の息ぐるしさ…

源三郞は次第に性格が變つていつた。そして京の動靜も知らず顔ですごせば、潔勤のことなども忘れはてゝしまつた。

『蛤御門の戰……ふゝッ、顏を血で洗ふやうな爭ひをしてゐるのおや、佐幕がなんぢや、勤王がなんぢや。結局泥仕合に過ぎないではないか。泥と泥とがはねかへつて結局何者かゞ漁夫の利を得る…分け鄕と……そしてお美津とがあればいゝのだ』

險惡な血がうづ卷いて、源三郞は魂魂もむしばまれていつた。

かうしたある夜のことである。

『あれ月さん……あたしアこんなに意氣なんだよ……』

細れたやうな情炎が、艶つぽい聲となつて蜒らがましく聞えてくる…

『うふッ、あれだ、その口で……やつぱり、俺をだまさうッてのだな？』

『嘘だよ、あれア宵所のつまみ喰ひさ。近頃おやアもう飽き飽きして、時にはうんざりしてしまふのだよ……』

もうたらしがないつて謂ふやうないか』

爪の美

女性の美しさには額と爪の美が大いに關係するものです。餘り短すぎる爪では指の色とよく調和が取れなくなりますから矢張り自然の健康色でありたい。色々のものをつけるのは面白くないが、たゞ磨くだけで十分です。一寸口紅をつける程度のものが好感を與へるものです。爪を磨く時はトクサを用ふるのはよろしい。殊にすぢのある爪に向きます爪の形はどこまでも指の形と相談の上でしたければなりませんたとへば太い指なのに先だけとがらせすのは調和しにくく又餘り長すぎるのは危險が多い爪に汚物がたまつて黑く見ゑる事不快